平成21年度 当初予算の概要

平 成 2 1 年 3 月

伊 万 里 市

目 次

1	予算規模(-	-般会詢	†)					1
2	基本	方	針					1
3	一般会計当	初予算	の対前年	度比較	表			2
4	特別会計・企	業会計	当初予算	の対前年	度	比較表		4
5	事 業	概	要					5
	事業概要	更一员	覧					5
	一 般 会	計						
	議会	費	į				1	2
	総務	費	į				1	2
	民 生	費	į				1	4
	衛 生	費	į				1	9
	労 働	費	į				2	2
	農林水	産業費	į				2	3
	商工	費	į				2	8
	土 木	費	į				3	1
	消防	費	į				3	5
	教 育	費	ł				3	6
	災害復		-					
	諸 支	出金	È				4	1
	特別会	計						
	国民健		除特	別会	計		4	2
		保険						
	企 業 会							
	国民健康	保険	病院 事業	特別会	計		4	5
	事業概要記		**				4	6

1 予算規模(一般会計)

平成 21 年度	平成 20 年度	平成20年度当初	予算額との比較
当初予算額	当初予算額	増減額	増減率
千円	千円	千円	%
19,866,000	19,368,000	498,000	2.6

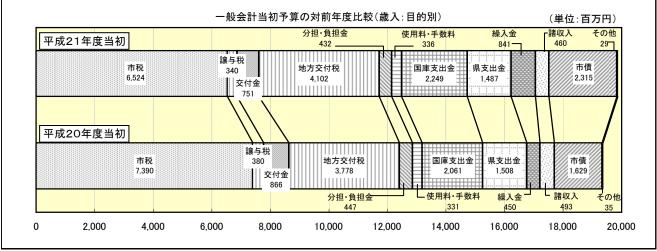
2基本方針

平成21年度は、世界経済の冷え込みにより、本市だけではなく全国的に法人市民税の大幅な落ち込みが見込まれ、加えて、社会保障費の増大や実質公債費比率の高い状況での推移など、厳しい財政運営を強いられることが予測されるところであり、「財政健全化計画」に沿って、可能な限りの歳入確保と歳出全般にわたる徹底した削減に取り組み、将来の財政基盤の安定を目指す。

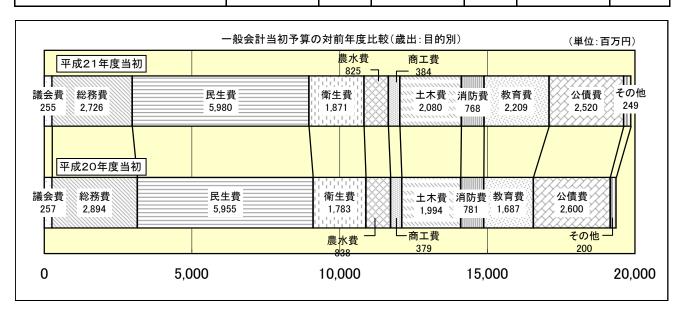
このため、予算編成にあたっては、税収の減少などにより不足する財源を補うため、財政調整基金や各種基金の取り崩し等により緊急的に財源を確保し、工業用水道開発をはじめ新統合病院や国見中学校の建設など施設整備に重点的な投資を行いつつ、限られた財源の中で、長年の懸案であった子ども医療費助成の拡大をはじめとする健康福祉分野や緊急雇用対策に配慮するなど、知恵を絞り工夫を凝らした予算の編成を行った。

3 一般会計当初予算の対前年度比較表 (歳み)

<u>(歳</u>	入)	双云山马沙丁争		, 100 L 100 L	TX*1/\			(単位:	千円、%)
		年	度	平成21年) (A)		平成20年月 (B)	度 当 初	比 (A) -	較 (B)
	艺儿		_	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1	市		税	6,524,245	32.8	7,390,391	38.2	△ 866,146	Δ 11.7
2	地	方 譲 与	税	339,900	1.7	380,100	2.0	△ 40,200	Δ 10.6
3	利	子 割 交 付	金	23,000	0.1	19,900	0.1	3,100	15.6
4	配	当 割 交 付	金	5,500	0.0	13,500	0.1	△ 8,000	△ 59.3
5	株	式等譲渡所得割交付	寸金	1,700	0.0	9,300	0.0	△ 7,600	△ 81.7
6	地	方消費税交付	金	540,000	2.7	537,600	2.8	2,400	0.4
7	自	動車取得税交付	金	94,000	0.5	135,600	0.7	△ 41,600	△ 30.7
8	地	方 特 例 交 付	金	75,221	0.4	136,203	0.7	△ 60,982	△ 44.8
9	地	方 交 付	税	4,101,643	20.7	3,778,077	19.5	323,566	8.6
10	交	通安全対策特別交付	寸金	11,800	0.1	13,800	0.1	△ 2,000	△ 14.5
11	分	担金及び負担	金	431,797	2.2	446,543	2.3	△ 14,746	Δ 3.3
12	使	用料及び手数	料	336,309	1.7	331,049	1.7	5,260	1.6
13	玉	庫 支 出	金	2,248,621	11.3	2,061,045	10.6	187,576	9.1
14	県	支 出	金	1,487,611	7.5	1,507,580	7.8	△ 19,969	Δ 1.3
15	財	産収	入	28,528	0.1	34,992	0.2	△ 6,464	△ 18.5
16	寄	附	金	12	0.0	11	0.0	1	9.1
17	繰	入	金	841,259	4.2	450,006	2.3	391,253	86.9
18	繰	越	金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
19	諸	収	入	459,953	2.3	493,202	2.5	△ 33,249	Δ 6.7
20	市		債	2,314,900	11.7	1,629,100	8.4	685,800	42.1
	歳	入 合 計		19,866,000	100.0	19,368,000	100.0	498,000	2.6



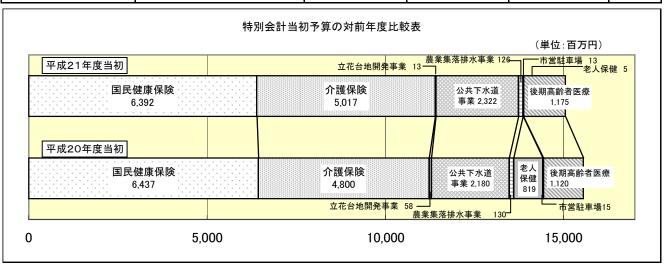
(歳	出)							(単位:	千円、%)	
		年	度	平成21年) (A)		平成20年月 (B)		比 較 (A)-(B)		
		款		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率	
1	議	会	費	254,836	1.3	256,551	1.3	△ 1,715	△ 0.7	
2	総	務	費	2,726,344	13.7	2,893,711	14.9	△ 167,367	△ 5.8	
3	民	生	費	5,979,697	30.1	5,955,476	30.8	24,221	0.4	
4	衛	生	費	1,871,223	9.4	1,783,110	9.2	88,113	4.9	
5	労	働	費	114,165	0.6	70,988	0.4	43,177	60.8	
6	農	林 水 産	業費	824,867	4.2	838,028	4.3	△ 13,161	Δ 1.6	
7	商	エ	費	383,778	1.9	378,886	2.0	4,892	1.3	
8	土	木	費	2,079,863	10.5	1,993,980	10.3	85,883	4.3	
9	消	防	費	767,706	3.9	781,347	4.0	△ 13,641	Δ 1.7	
10	教	育	費	2,208,607	11.1	1,687,071	8.7	521,536	30.9	
11	災	害復	旧費	17,824	0.1	15,500	0.1	2,324	15.0	
12	公	債	費	2,520,173	12.7	2,600,467	13.4	△ 80,294	Δ 3.1	
13	諸	支出	立 金	86,917	0.4	82,885	0.4	4,032	4.9	
14	予	備	費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0	
	歳	出合	計	19,866,000	100.0	19,368,000	100.0	498,000	2.6	



4 特別会計・企業会計当初予算の対前年度比較表

(単位:千円、%)

国民健康保険特別会計 6,391,805 6,437,671 △ 45,866 △ 0.0. 介護保険特別会計 5,016,767 4,799,957 216,810 4. 立花台地開発事業特別会計 13,124 57,702 △ 44,578 △ 77. 公共下水道事業特別会計 125,753 129,913 △ 4,160 △ 3. 市営駐車場特別会計 12,948 14,708 △ 1,760 △ 12. 老人保健特別会計 5,698 819,046 △ 813,348 △ 99. 後期高齢者医療特別会計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特別会計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特別会計 738,504 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 水道事業 特別会計 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15.	(中位, 111)		
国民健康保険特別会計 6,391,805 6,437,671 △45,866 △0. 介護保険特別会計 5,016,767 4,799,957 216,810 4. 立花台地開発事業特別会計 13,124 57,702 △44,578 △77. 公共下水道事業特別会計 125,755 2,179,990 141,765 6. 農業集落排水事業特別会計 125,753 129,913 △4,160 △3. 市営駐車場特別会計 12,948 14,708 △1,760 △12. 老人保健特別会計 5,698 819,046 △813,348 △99. 後期高齢者医療特別会計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特別会計 0 計 15,062,873 15,559,400 △496,527 △3. 水道事業特別会計 738,504 1,192,793 △454,289 △38. 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 済 本 的 収	平成 2 0 年 度	平成21年度当初予算額	区分
立 花 台 地 開 発 事 業 特 別 会 計 13,124 57,702 △ 44,578 △ 77. 公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計 2,321,755 2,179,990 141,765 6. 農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計 125,753 129,913 △ 4,160 △ 3. 市 営 駐 車 場 特 別 会 計 12,948 14,708 △ 1,760 △ 12. 老 人 保 健 特 別 会 計 5,698 819,046 △ 813,348 △ 99. 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特 別 会 計 の 計 15,062,873 15,559,400 △ 496,527 △ 3. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 水 道 事 業 特 別 会 計 738,504 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 資 本 的 東 入 738,504 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 済 本 的 収 入 2,290,198 9,673,290 △ 6,632,189 △ 72.		6,391,805	国民健康保険特別会計
公共下水道事業特別会計 2,321,755 2,179,990 141,765 6. 農業集落排水事業特別会計 125,753 129,913 △ 4,160 △ 3. 市営駐車場特別会計 12,948 14,708 △ 1,760 △ 12. 老人保健特別会計 5,698 819,046 △ 813,348 △ 99. 後期高齢者医療特別会計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特別会計 の計 15,062,873 15,559,400 △ 496,527 △ 3. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 水道事業 資本的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 収益的収入及び支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 済本的収入 3,230,109 9,673,290 △ 6,630,193 △ 772	4,799,957 216,810	5,016,767	介 護 保 険 特 別 会 計
農業集落排水事業特別会計 125,753 129,913 △ 4,160 △ 3. 市営駐車場特別会計 12,948 14,708 △ 1,760 △ 12. 老人保健特別会計 5,698 819,046 △ 813,348 △ 99. 後期高齢者医療特別会計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特別会計の計 15,062,873 15,559,400 △ 496,527 △ 3. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 次道事業 資本的収入 738,504 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 資本的収入 3,220,108 9,672,380 △ 6,802,182 △ 72	57,702	13,124	立花台地開発事業特別会計
市 営 駐 車 場 特 別 会 計 12,948 14,708 △ 1,760 △ 12. 老 人 保 健 特 別 会 計 5,698 819,046 △ 813,348 △ 99. 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特 別 会 計 の 計 15,062,873 15,559,400 △ 496,527 △ 3. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 收益的収入及び支出 1,349,307 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 資 本 的 収 入 738,504 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 盗 木 的 収 入 2290,198 9,672,390 △ 6,6303,182 △ 72	2,179,990 141,765	2,321,755	公共下水道事業特別会計
老 人 保 健 特 別 会 計 5,698 819,046 △ 813,348 △ 99. 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特 別 会 計 の 計 15,062,873 15,559,400 △ 496,527 △ 3. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △ 27,909 △ 2. 資 本 的 収 入 738,504 1,192,793 △ 454,289 △ 38. 資 本 的 支 出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 盗 本 的 収 ス 2290,198 9,673,290 △ 6,620,192 △ 73	129,913 🛆 4,160 🛆	125,753	農業集落排水事業特別会計
後期高齢者医療特別会計 1,175,023 1,120,413 54,610 4. 特別会計の計 15,062,873 15,559,400 △496,527 △3. 収益的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △27,909 △2. 水道事業 資本的収入 738,504 1,192,793 △454,289 △38. 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 資本的収入 3290,108 9,672,390 △6,202,193 △72	14,708 🛆 1,760 🛆	12,948	市営駐車場特別会計
特別会計の計 15,062,873 15,559,400 △496,527 △3. 水道事業特別会計 資本的収入 738,504 1,192,793 △454,289 △38. 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 次 木 的 収 ス 2290,198 8672,290 △6,202,192 △73	819,046 \triangle 813,348 \triangle	5,698	老人保健特別会計
水道事業特別会計 資本的収入及び支出 1,349,307 1,377,216 △27,909 △2. 水道事業特別会計 資本的収入 738,504 1,192,793 △454,289 △38. 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 次本的収入 3290,108 9,672,290 △6,202,192 △72	1,120,413 54,610	1,175,023	後期高齢者医療特別会計
水道事業特別会計 資本的収入 738,504 1,192,793 △454,289 △38. 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 次本的収入 32,200,108 9,672,280 △6,202,182 △73	15,559,400	15,062,873	特別会計の計
特別会計 資本的支出 2,211,480 2,012,409 199,071 9. 収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 次 本 的 収 ス 2290,198 9,672,290 A 6,202,192 A 732	1,377,216 \triangle 27,909 \triangle	1,349,307	収益的収入及び支出
収益的収入及び支出 874,286 754,464 119,822 15. 工業用水道事業 次 木 的 収 7 2290,198 9,672,290 A 6,202,192 A 72	1,192,793	738,504	水 道 事 業 資 本 的 収 入 特 別 会 計
工業用水道事業	2,012,409 199,071	2,211,480	資 本 的 支 出
	754,464 119,822	874,286	収益的収入及び支出
	8,672,380 🛆 6,392,182 🛆	2,280,198	工業用水道事業 資本的収入
資 本 的 支 出 2,340,136 8,715,823 △ 6,375,687 △ 73.	8,715,823	2,340,136	資 本 的 支 出
収益的収入及び支出 1,184,635 1,132,374 52,261 4.	1,132,374 52,261	1,184,635	収益的収入及び支出
病 院 事 業 特 別 会 計 資 本 的 収 入 105,806 166,130 △ 60,324 △ 36.	166,130 \triangle 60,324 \triangle	105,806	
資 本 的 支 出 127,808 166,317 <u>△ 38,509</u> <u>△ 23.</u>	166,317 \triangle 38,509 \triangle	127,808	資 本 的 支 出



5 事業概要

※5つのまちづくり(一般会計のみ)

歴史や伝統文化、特産品など、地域の宝を生かした元気なまち 地域医療の充実と食のまちづくりによる日本一の健康長寿の元気なまち 企業誘致と地場産業の育成による雇用の拡大と生き生きと働ける元気なまち 教育・福祉の充実と子育て支援による安心して子供を生み育てる元気なまち 活力ある農林水産業の育成と商業を中心とする中心市街地が輝く元気なまち 5つのエネルギッシュ政策を実現するための市政改革

区分:前年度当初予算額と比較して、新規: 、増額:増、維持:維、減額:減で表示

<u> </u>	דינם	リード リード リー・ファイ リー・ファイ リー・ファイ ラー・ファイ リー・ファイ ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン フ					, <u> </u>	新規: 、増額:増、維持:維、減額:減じ衣示 			
款		5つ	のま	ちつ	くり		区分	事業名	頁		
せ							減	特別委員会運営事業	12		
議会費							維	議員政務調査支援事業	12		
計							2				
								市制 5 5 周年記念式典事業	12		
総							維	防犯灯設置費助成事業(防犯灯設置費補助金)	12		
140							減	住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里推進事業(マイタウン定住奨励金)	12		
							減	第5次総合計画策定事業	12		
							増	地籍調査事業	13		
務							減	食を活かしたまちづくり事業	13		
							減	2 1世紀市民ゆめづくり計画支援事業	13		
							増	地域の元気推進事業	13		
								元気なまちづくり大賞表彰事業	13		
費							減	伊万里・アジアネットワーク事業	14		
								国見土地改良区総代選挙	14		
計	2	1	1			3	11				
								障害者福祉総務事業 (障害者福祉施設駐車場整備業務委託)	14		
							減	地域生活支援事業	14		
							増	障害者生活支援センター管理運営事業	14		
							減	身体障害者(児)補装具交付事業	14		
民							増	身体障害者更生医療給付事業	15		
							増	障害者自立支援給付事業	15		
							減	心身障害児通園事業	15		
							減	障害程度区分認定事業	15		
							増	医療費助成事業	15		
							増	特別障害者手当等支給事業	16		
							増	特別支援学校留守家庭児童健全育成事業	16		
生								佐賀心理リハビリテーションキャンプ支援事業	16		
							維	シルバー人材センター支援事業	16		
							減	緊急通報システム事業	16		
							減	老人保護措置事業	16		
							増	敬老会開催事業	17		
							減	老人クラブ活動事業	17		
							減	子育て支援センター管理運営事業	17		
費							増	留守家庭児童クラブ管理運営事業	17		
							増	児童扶養手当支給事業	17		
							減	一時保育促進事業	17		
							維	障害児保育・障害児保育推進事業	18		
							減	幼児インフルエンザ予防接種費助成事業	18		

款	5つ	のま	ちづく	区分	事業名	頁
				減	次世代育成支援行動計画策定事業	18
民					病後児保育事業	18
生				増	児童手当支給事業	18
費				減	保育園運営事業	19
具				増	生活保護事業	19
計	5		10	28		
				増	妊婦乳児健康診査事業	19
				減	むし歯予防等対策事業	19
				増	3 歳児健康診査事業	19
				維	病院群輪番制病院運営事業	20
衛				維	不妊治療エンゼルサポート事業	20
				減	さわやかいまり健康づくり大学推進事業	20
				減	4 か月児訪問事業	20
				減	中核的病院整備推進事業	20
				増	予防接種事業	20
生				増	感染症予防事業	21
				増	伊万里・有田地区衛生組合事業	21
				維	浄化槽設置整備事業(浄化槽設置整備事業補助金)	21
				増	健康増進事業	21
				増	資源ごみ回収奨励事業	21
費				減	ごみ集積所整備費補助事業	21
				維	環境保全創造住民活動支援事業	22
				減	塵芥処理管理事業	22
				増	環境センター管理運営事業	22
				増	ごみ処理広域化推進事業	22
計	6		5	19		
労				維	九州労働金庫預託事業	22
働費					ふるさと雇用再生特別基金事業	22
頁					緊急雇用創出基金事業	22
計	***************************************	2		3		
					中山間地域等直接支払交付金事業	23
					国営伊万里土地改良事業	23
農				増	国営伊万里土地改良事業担い手農家負担金助成事業	23
					米・麦・大豆競争力強化対策事業	23
林					有害鳥獣対策事業	23
					水田農業構造改革対策特別事業	24
-ا					若い農業者就農促進事業	24
水					グリーンツーリズム推進事業	24
					「伊万里農業未来塾」新規就農者育成確保推進事業	24
産				減	農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援)事業	24
					強い園芸農業確立対策事業	25
業					全国ナシ研究大会事業	25
~				増	畜産自給力強化対策事業 	25
					伊万里牛PR事業	25
費					小規模土地改良事業	25
					農地・水・環境保全向上対策(共同活動支援)事業	26
	200			増	ため池等整備事業	26

款		5 つのまち	づくり	区分	事業名	頁
				増	農免農道整備事業	26
農					海岸保全事業	26
辰				減		26
林					農業用河川工作物応急対策事業	27
水				減	ツル越冬事業	27
小						27
産					伊万里産木材利用促進事業	27
業				減		27
*				増	木工芸センター改修事業	27
費						28
					水産物販売促進事業	28
計	1		27	28		-
					中小企業振興資金貸付事業	28
					松浦鉄道支援事業(松浦鉄道施設整備事業費補助金)	28
					コミュニティバス運行事業	28
商					工場等設置奨励事業	28
					 商店街活動強化事業(本町名店街再生支援事業費補助金)	29
				減	街づくり活動支援事業	29
					路線パス運行事業(新たな路線パス実証運行委託料)(東山代「元気パス」(仮称)運行事業費補助金)	29
エ				減	企業訪問等立地勧奨事業	29
				減	国際アマチュア陶芸展事業	29
					伊万里市観光協会事業(グルメマップ製作費補助金)	29
				減	イマリンビーチ管理運営事業	30
費				増	大川内山キャンプ場管理運営事業	30
貝				減	いまり秋祭り事業	30
				維	伊万里・松浦共同物産展開催事業	30
					観光振興プラン策定事業	30
計	3	3	3	1 15		
				増	道路維持事業	31
				減	伊万里焼ロードギャラリー事業	31
					本町通り線改修事業	31
土				増	市道整備事業	31
				増	都市再生道路整備事業	31
				増	地方道路交付金事業	32
				増	道整備交付金事業	32
				減	辺地対策事業	32
+				減	交通安全施設整備事業	32
木				減	総合流域防災事業	32
					煤屋川改修事業関連市道煤屋 3 号線拡幅事業	33
				減	港湾一般管理事業	33
				減	土地取得事業	33
					伊万里津景観形成事業	33
費				増	都市計画道路整備事業(大坪木須線)	33
				増	都市計画道路整備事業(陣内白野線)	33
				増	地域自立・活性化交付金事業(県営事業負担金)	34
				減	都市公園整備事業(補助)	34

款		5 つのま	きつ	くり	区分	事業名	頁
					減	都市公園整備事業(単独)	34
土	•••••		 		維	定住促進事業	34
木					減	地域住宅交付金事業	34
費	***************************************				増	住宅・建築物耐震改修等事業	35
貝						住宅・建築物安全ストック形成事業	35
計	1		2	1	23		
消					増	救急救命士養成事業	35
/8					減	消防資器材整備事業	35
防						消防団員訓練・研修事業	35
費						非常備消防車両等整備事業	35
						消防団施設整備支援事業	36
計					5		
			ļ			学校適応指導教室事業	36
						スクールアドバイザー事業	36
						学力向上対策推進事業	36
			-			特別支援児童生徒サポート事業	36
	***************************************		ļ			フッ素洗口推進事業	36
						特色ある学校創造事業	37
						へき地校区高等学校生徒通学費助成事業 きらきら伊万里っ子育成事業	37
						小学校プール整備事業	37
			-		増	小学校耐震化事業	37
教						小・中学校遠距離児童生徒通学費助成事業	37
					増	小・中学校特別支援教育就学奨励費助成事業	38
						小・中学校要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	38
						外国青年招致事業	38
	***************************************					中学校建設事業(国見中学校校舎改築工事)	38
						幼稚園空調整備事業	38
育					維	社会人権・同和教育団体支援事業	38
	••••••					カプトガニ展示館建設等支援事業	38
						博物館基本計画研究事業	39
						訪問型家庭教育相談体制充実事業	39
					減	青少年相談・補導活動事業	39
#					増	放課後子ども教室推進事業	39
費					減	公民館管理運営事業	39
					維	伊万里塾推進事業	39
					維	ブックスタート事業	39
					増	家読推進事業	40
			ļ			ウオーキング大会開催事業	40
			ļ		減	スポーツ振興支援事業	40
						市民体育大会開催事業	40
						「ドリーム・ベースボール」開催支援事業	40
						学校給食センター管理運営事業(学校給食完全米飯化事業)	41
					増	学校給食センターPFI事業	41
計	5		23		32		

款		5つ	のま	ちづ	くり		$\nabla \triangle$	事業名	頁		
示人							区分	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
災害							増	急傾斜地崩壊防止事業	41		
復旧費							減	急傾斜地崩壊対策事業	41		
計							2				
諸支出金							増	水道事業繰出金	41		
計			•				1				
合計	12	12	6	40	31	4	169	区分内訳…新規:30件 増額:51件 維持:21件 減額:67件			

5 つのまちづくり	
歴史や伝統文化、特産品など、地域の宝を生かした元気なまち	12 件
地域医療の充実と食のまちづくりによる日本一の健康長寿の元気なまち	12 件
企業誘致と地場産業の育成による雇用の拡大と生き生きと働ける元気なまち	6 件
教育・福祉の充実と子育て支援による安心して子供を生み育てる元気なまち	40 件
活力ある農林水産業の育成と商業を中心とする中心市街地が輝く元気なまち	31 件
5 つのエネルギッシュ政策を実現するための市政改革	4 件
5 つのまちづくり計	105 件

	会 計 名	区分	備考	頁
	国民健康保険特別会計	減		42
特	介護保険特別会計	増		42
	立花台地開発事業特別会計	減		43
別	公共下水道事業特別会計	増		43
会	農業集落排水事業特別会計	減		43
計	市営駐車場特別会計	減		43
п	老人保健特別会計	減		44
	後期高齢者医療特別会計	増		44
計		8		
企	水道事業特別会計	増		45
企業会	工業用水道事業特別会計	減		45
計	国民健康保険病院事業特別会計	増		45
計		3		

(休止・廃止等事業)

(17	水圧・	廃业	:等事業)			
	款		事 業 名	区分	説明	
総	務	費	中核的病院整備推進事業	移行	衛生費へ移行したため。	
総	務	費	LGWAN運用事業	統合	公共ネットワーク運用事業に統合したため。	
総	務	費	財務会計システム運用事業	統合	全庁ネットワーク整備事業に統合したため。	
総	務	費	市民ポータルサイト構築事	業統合	地域情報化一般事業に統合したため。	
総	務	費	松浦海区漁業調整委員会委 選挙	員 完了	平成20年度の臨時的事業であったため。	
総	務	費	農業委員会委員選挙	完了	平成20年度の臨時的事業であったため。	
民	生	費	障害福祉サービス利用支援 業	事完了	平成20年度で事業が完了するため。	
民	生	費	重度障害者紙おむつ購入費 成事業	助統合	地域生活支援事業に統合したため。	
民	生	費	第 5 次老人保健福祉計画策 事業	定完了	平成20年度で事業が完了するため。	
民	生	費	こども医療費助成事業	統合	乳幼児医療費助成事業と統合したため。	
民	生	費	子育て支援センター移転事	業ニ完了	平成20年度で事業が完了するため。	
衛	生	費	地域小児医療体制整備事業	完了	平成20年度で事業の計画期間が完了するため。	
衛	生	費	老人保健総務事業	統合	健康増進総務事業に統合したため。	
衛	生	費	省エネルギービジョン啓発 動事業	活統合	環境衛生管理事業に統合したため。	
衛	生	費	一般廃棄物処理基本計画策 事業	定完了	平成20年度で事業が完了するため。	
農材	水產業	業費	標準小作料改定事業	休止	標準小作料について3年おきの見直しのため。	
農材	水産業	業費	農業経営相談事業	統合	担い手協議会に統合したため。	
農材	*水産	業費	農業・食品産業強化対策整 交付金事業(農産対策)	備 休止	平成21年度において事業申請見込がないため。	
農材	水產	業費	魅力あるさが園芸農業確立 策事業	対完了	当事業は平成20年度で完了し、「強い園芸農業研立対策事業」を新設したため。	確
農材	水產業	業費	基盤整備促進事業	完了	平成20年度で事業が完了するため。	
農材	水產業	業費	ため池災害防止事業	休止	平成21年度に予定していた箇所の工事を平成22年 度以降に実施するため。	Ŧ
農材	水産業	業費	緑の少年団交流事業	休止	平成21・22年度は有田町が事務局となり、事業写施されるため。	旲

	款		事	業	名	区分	説	明
農林	水産乳	業費	沿岸漁業振り (補助)	興特別対	策事業	完了	平成20年度で事業が完了するた	め。
商	I	費	計量器検査等	事業		休止	隔年実施のため。	
商	I	費	伊万里市西村 合支援事業	公浦郡菓	子工業組	完了	平成20年度の臨時的事業であっ	たため。
商	I	費	八幡岳観光開	閈発協議	会事業	完了	事業は継続するが予算は必要と	していないため。
商	I	費	九州自然步通	首管理事	業	完了	県委託が終了するため。	
土	木	費	永山川改修事	事業		完了	平成20年度で事業が完了するた	め。
土	木	費	都市景観形成	龙事業		休止	 隔年実施のため。 	
消	防	費	消防救急無約 事業	泉デジタ	ル化推進	統合	警防救急総務事業に統合したた	め。
教	育	費	市通学区域署	審議会事	業	統合	教育振興総務事業に統合したた	め。
教	育	費	市小中学校規 議会事業	見模適正	化推進協	統合	教育振興総務事業に統合したた	め。
教	育	費	同和地区就等	学等助成	事業	完了	事業の計画期間が完了するため	0
教	育	費	「オンリー!活動支援事業		さが体験	休止	県の委託事業が未確定であるた	め。
教	育	費	学校図書館3 事業	支援セン	ター推進	完了	国の委託が完了したため。	
教	育	費	小学校理科教	教育振興	事業	休止	隔年実施のため。	
教	育	費	中学校耐震化	七事業		休止	平成21年度に小学校を行うため	0
教	育	費	中学校理科教	教育振興	事業	休止	隔年実施のため。	
教	育	費	幼稚園預かり	り保育事	業 	統合	公立幼稚園管理運営事業に統合	したため。
教	育	費	博物館・美術	桁館構想	研究事業	完了	平成20年度に完了するため。	
教	育	費	特色ある公民	民館創造	事業	統合	地域の元気推進事業に統合した	 ため。
教	育	費	集会文化活動	動事業		完了	図書館管理運営事業に統合した	ため。
教	育	費	県民体育大会	会開催事	業	完了	平成20年度の臨時的事業であっ	たため。

<u> </u>	<u>会計)</u>		_				新規事業
5 つ の まちづくり		業名	事	業費	財源	内訳	説明
	<u> </u>				特定財源	一般財源	
議会	費						
	特別委員 業	員会運営事		千円 713		千円 713	特別委員会を設置し、特定の案件を審査する
	議会政系事業	络調査支援	22.	6,000		6,000	市議会議員の調査研究活動のため、必要な経費の一部として、政務調査費を交付する。 ・交付額 議員一人当たり年額250千円・交付時期 年2回(4月及び10月)
総務	費						
	<u> </u>			千円	千円	千円	
	市制 5 5	5 周年記念 業	3	1,751		1,751	市制施行55周年を記念して式典を開催し、 市政功労者等の表彰を行い、併せて、「伸びゆ く伊万里」展として、会場内に産業、都市、教 育等の分野別に写真パネル等の展示を行う。 ・開催予定日 平成21年11月3日(火) ・開催予定場所 市民センター
	事業	设置費助成 丁設置費補		600		600	各行政区が行う防犯灯の設置に対し、補助金を交付する。 ・補助金交付基準 防犯灯1基の設置事業費の1/2 (上限25千円)
1 . 地域の宝	里・行き 伊万里排	ハまち伊万 きたいまち 佳進事業 タウン定付)	5	4,400	(国) 1,980	2,420	市外居住者で、市内において土地と家屋を取得し、転入された方に対し、奨励金を交付する。 ・奨励金交付基準 固定資産税課税額の3年分 陶芸窯購入費用の1/2等 1世帯当り限度額 500千円(1回限り)
市政改革	第5次約定事業	総合計画策		3,775		3,775	市政全般の方向性を示す重要な計画である第 5次総合計画の基本構想、基本計画を策定す る。 ・計画期間 平成21年度~平成30年度 ・内容 基本構想、基本計画の策定 総合計画審議会の開催 計画書印刷

5 つ の ++ぶく!!	事業名	事業費	財 源	内 訳	4
まちづくり	ı, X	千円	特定財源 千円	一般財源 千円	
	地籍調查事業	153,970	(手) 240 (圖)	54,848	昭和58年事業着手以来、平成20年度末での進捗率は75%である。 事業内容 ・20年度調査区 6.50km ² 南波多町高瀬の一部、大曲、水留、古里 面積測定、地籍簿作成等 ・21年度調査区 6.99km ²
2. 日本一の 健康長寿	食を活かしたまち づくり事業	875		875	「食のまちづくり推進計画」に基づき、市民 と行政との協働により、キッズ料理教室など食 育事業等を推進する。 ・推進委員会、フォーラム等の開催
市政改革	21世紀市民ゆめづ くり計画支援事業	1,519	(財) 432	1,087	市民と行政との協働による新しい伊万里、楽 しい夢のあるまちづくりを実現するために、市 民のゆめづくり計画の支援を行う。 補助金 ・20年度継続分 2事業 827千円(2年目) ・19年度継続分 2事業 600千円(3年目) 報償費等 92千円
市政改革	地域の元気推進事 業 _{資料 P46}	7,092	(繰) 6,950	142	市民と行政との協働により、元気なまちづくりに取り組む地域を支援し、地域の自主・自立によるまちづくりを推進する。 ・内容 計画策定交付金 100千円×6地区 チャレンジ交付金 500~950千円×7地区
1 . 地域の宝	元気なまちづくり 大賞表彰事業 資料 P47	783		783	地域の特性等を活かした元気なまちづくりを 推進するため、市内の特に優れた地域を表彰・ 顕彰する。 ・内容 大賞 町部門、行政区部門 各1地区 入賞 行政区部門 25地区

5 つ の	* * 4	# 71 *	財 源	内 訳	±u 20
まちづくり	事業名	事業費	特定財源	一般財源	説明
3. 生き生き と働ける	伊万里・アジア ネットワーク事業 ^{資料 P48}	千円 3,080	千円 (繰) 788	千円 2,292	アジア、特に中国をターゲットに伊万里の持つ資源を活用して、経済交流を促進する。 大連海事大学「陶芸講座」への講師派遣(費用弁償)
	国見土地改良区総 代選挙	256		256	平成21年4月執行予定の国見土地改良区総 代選挙に要する経費
民生	費				
	障害者福祉総務事 業 (障害者福祉施 設駐車場整備業務 委託)	千円 945		千円 945	現在、砂利敷きの上伊万里障害者福祉施設の 駐車場について、車椅子等での利用をしやすく するため舗装を行う。
	地域生活支援事業	34,812	(国) 15,021 (県) 7,509	12,282	障害者自立支援法に基づく市町村事業であり、日常生活用具の給付や移動支援、日中一時支援など、障害者が地域で自立した社会生活を営むために必要な事業を行う。 平成21年度より日中一時支援事業において、重症心身障害児に対して入浴サービスの提供を行う。
	障害者生活支援セ ンター管理運営事 業	13,831	(国) 3,133 (県) 1,566 (諸) 2,955	6,177	在宅の障害者の自立や社会参加等を促進するため、必要な福祉サービスの利用の相談、援助及び情報の提供などを行う障害者生活支援センターの管理運営を行う。 ・負担割合
	身体障害者(児) 補装具交付事業	13,384	(国) 6,692 (県) 3,346	3,346	身体障害者(児)の日常生活や社会生活を容易にするため、補装具の交付(修理)を行う。 ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4
				- 14 -	

r ~ ~			財 源	内 訳	
5 つ の まちづくり	事業名	事業費	特定財源		4 ≣₽ Ы⊨
	身体障害者更生医 療給付事業	千円 69,541	千円 (国)	千円	
	障害者自立支援給 付事業	541,511	(国) 270,081 (県) 135,040	136,390	障害者自立支援法の施行に伴い、障害者やその保護者に対し障害福祉サービス利用の支援等を行い、障害者の生活や社会参加を促進する。介護給付・居宅介護・重度訪問介護・行動援護・短期入所・重度障害者等包括支援・療養介護・生活介護・施設入所支援・共同生活介護・児童デイサービス訓練等給付・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援・共同生活援助障害者自立支援給付費 540,734千円負担割合 国1/2 県1/4 市1/4
	心身障害児通園事 業	17,896	(諸) 13,228	4,668	障害のある児童等とその保護者に、日常生活等に対応するための訓練や指導を行うこども ハートフルセンターひまわり園を運営する。 ・指定管理者(委託先) 社会福祉法人 伊万里福祉会
	障害程度区分認定 事業	2,567	(負) 430 (国) 1,211	926	障害者自立支援法に基づき、障害程度区分の 認定に係る審査判定業務を有田町と共同で行 う。 ・負担割合 国 47.2% 市 36.0% 有田町 16.8%
	医療費助成事業	225,182	(県) 104,465 (諸) 844	119,873	保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障害者、乳幼児、ひとり親家庭等に対し、医療費を助成する。 ・重度心身障害者医療費助成事業 114,674千円 ・ひとり親家庭等医療費助成事業 27,897千円 乳幼児医療費助成事業 82,611千円 3歳から就学前児童 従前入院の1/2を助成 歯科通院の全額を助成 (自己負担500円) 全通院の全額を助成 (自己負担500円) 0歳から3歳未満 入院・通院の全額を助成 (自己負担300円)

5 つ の	事	 業		事	 業	弗	財 源	内 訳	는 H
まちづくり	→	来	名	事			特定財源		説 ————————————————————————————————————
	特別障支給事		手当等		24,5	554	千円 (国) 18,415	千円 6,139	常時特別の介護を必要とする在宅の障害者、 常時介護を必要とする障害児(施設入所児童を 除く)に対し、手当を支給する。 ・支給額(所得制限有リ) 特別障害者手当 月額 26,440円 障害児福祉手当 月額 14,380円 経過的福祉手当 月額 14,380円 ・負担割合 国3/4 市1/4
4 . 安心して 子供を生 み育てる	特別支 家庭児 事業	援学	校留守 全育成		9,5	548	(負) 288 (県) 4,630 (諸) 1,113	3,517	伊万里養護学校に通学している児童・生徒を対象とした留守家庭児童クラブを運営する。 ・開所時間 月〜金曜日 13時30分〜18時 土曜、長期休暇 9時00分〜17時
	佐賀心 テーシ プ支援	ョン	キャン			40		40	脳性まひ等の障害のある子どもを対象に開催される、心理リハビリテーションキャンプの開催を支援する。 ・交付先 佐賀県若楠ふたばの会
2. 日本一の 健康長寿	シルバ ター支	、一人 援事	材セン 業		12,3	350		12,350	高年齢者の就業促進に取り組むシルバー人材 センターに対し、支援を行う。 ・高年齢者就業機会確保事業費補助金 (国直接補助 12,350千円)
2. 日本一の 健康長寿	緊急通事業	報シ	ステム		3,^	135		3,135	突発的で緊急を要する疾患等に対応するため、在宅の一人暮らし高齢者等に対し、緊急通報機器を貸与する。 ・貸与見込台数 115台 ・利用料金 年収120万円未満 300円/月年収120万円~180万円未満 900円/月年収180万円以上 1,850円/月
2. 日本一の 健康長寿	老人保	護措	置事業	1	T 142,5	596	(負)	千円	おおむね65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホームに措置する。 ・対象者 67人 ・施設名 伊万里向陽園、唐津松風園、シルバーケア武雄、寿光園、海光園、サリバン

5 つ の まちづくり	事業	名	事	業	費	財 源特定財源	内 訳	4 ≣₽ Ы¤ I
2. 日本一の 健康長寿	敬老会開催事	業		7,6	:33		7,633	敬老会を開催するとともに、地域経済の活性 化と地域振興を図るため、1人あたり額面3千 円の敬老祝い商品券を贈呈する。 ・つる・かめ敬老祝商品券 1,377千円 ・敬老会開催委託料 6,045千円
2. 日本一の 健康長寿	老人クラブ活 業	動事		2,8	82	(県) 628	2,254	伊万里市老人クラブ連合会及び各町単位老人 クラブに対し、補助を行う。 ・市老人クラブ連合会活動事業費補助金 1,330千円 ・単位老人クラブ活動事業費補助金 37千円/クラブ
	子育て支援セ ター管理運営			6,4	48	(使) 791 (県) 3,244		子育て相談業務や多様化する保育需要に応じ た一時保育、休日保育等子育て世代への支援を 行う。
	留守家庭児童 ブ管理運営事			56,5	12	(使) 21,660 (県) 21,438 (諸) 439	12,975	就労等により、昼間保護者のいない家庭の児童(小学1~3年生)に対し、安全な生活の場や遊びの場を提供し健全な育成を図る。 ・利用料 月額3,500円(2人目以降1,750円) ・開設校区 伊万里小、大坪小、立花小、二里小、山代東小、南波多小、松浦小、黒川小、東山代小、波多津小、波多津東小、大川内小、牧島小、山代西小山代西小は平成21年度に新たに開設
4. 安心して 子供を生 み育てる	児童扶養手当 事業	i 支給	3	千.05,2	円 96	千円 (国) 101,669	千円 203,627	父と生計を同じくしていない児童等が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、手当を支給する。 ・支給額(所得制限有り)
4 . 安心して 子供を生 み育てる	一時保育促進	事業		3,7	'68	(県) 2,511	1,257	保育園児でない在宅の乳幼児を、一時的に保育園において保育する私立保育園に支援を行う。 ・負担割合 県2/3 市1/3

5 つ の まちづくり	事	業	名	事	業	費	財 源特定財源	内 訳	説明
			・障害 事業		6,5	582	<u> 行足知<i>i</i></u>	6,582	重度、軽度の障害をもつ児童を受入れている 私立保育園に対して、支援を行う。 障害児保育事業費補助金 56,730円/月・人 障害児保育推進事業費補助金 37,820円/月・人
4. 安心して 子供を生 み育てる			ルエン 費助成		1,6	691		1,691	小学校就学前児童のインフルエンザ予防接種に要する費用の一部を助成し、保護者の負担軽減を図る。 ・1,000円/人の定額助成 (2回目の予防接種を受けた場合に限る)
4 . 安心して 子供を生 み育てる					2,0)24		2,024	平成16年度に策定した「伊万里市次世代育成支援行動計画」について、平成20~21年度の2ヵ年で計画の見直しを行い、今後5ヶ年の後期行動計画を策定する。 ・後期行動計画期間 平成22年度~平成26年度・平成21年度実施事項 次世代育成支援後期行動計画書及び子育てお助けマップの作成
4 . 安心して 子供を生 み育てる	病後児		事業		4,6	330	(県) 3,086	1,544	保護者が就労等により病気回復期の子どもを 自宅で保育できない場合に、子どもを一時的に 預かり安心して就労等ができるよう、子育て環 境充実のため、運営委託を行う。 ・委託先 医療法人幸善会前田病院 ・定員 2名 ・負担割合 県2/3 市1/3
4 . 安心して 子供 を る	児童手	当支	給事業	ξ	521, §	999	(国) 238,119 (県) 141,219	142,661	児童手当法に基づき、児童手当の受給資格の 認定及び支給を行う。 ・支給対象者 ・支給額(所得制限有り) (3歳未満) 一律 10,000円/月 (3歳以上から小学校修了前) 第1子、第2子 5,000円/月 第3子以降 10,000円/月

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内 訳 一般財源	説明
4 . 安心して 子供を生 み育てる	保育園運営事業	千円 1,697,566	(負) 385,813 (使) 166	千円 675,407	市内の公立6保育園、私立17保育園、認定 こども園及び市外保育園の運営に要する経費 ・公立 526,642千円 ・私立 1,170,924千円
	生活保護事業	928,679	(国) 696,505 (県) 36,949	195,225	生活困窮者に対し、困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障し、自立を助長する。 ・事業内容 生活・医療扶助等 ・負担割合 国3/4 市1/4 居住地不明者の場合は、県が市に代わって 1/4を負担
衛生	費				
4 . 安心して 子供 を る	妊婦乳児健康診査 事業	千円 41,373	千円 (県) 11,809	千円	乳幼児が心身ともに健やかに育つことをめざし、健康診査を行うとともに、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠、出産ができる体制を確保するため、公費負担による妊婦健診をこれまでの5回から14回に増やし実施する。 ・妊婦健診(14回)38,490千円(延6,263人)・乳児健診(1回)2,883千円(420人)・妊婦健診負担割合1~5回目市10/106~14回目県1/2市1/2
4 . 安心して 子供を生 み育てる	むし歯予防等対策 事業	334		334	むし歯予防や、歯周疾患予防等に対応するため、乳幼児期の歯磨き教室やフッ素洗口等を行うとともに、1歳6か月児健診にあわせ保護者の歯科健診を行う。 ・実施保育園数 23園・保護者歯科検診 12回
4. 安心して 子供を生 み育てる	3 歳児健康診査事 業	1,443		1,443	3 歳児健康診査を実施するとともに、新たに 発達障害等の疑いがある児童、保護者に対し て、早期発見及び適切な支援に結びつけるた め、幼児発達支援相談を行う。 ・幼児発達支援相談開催数 年6回

5 つ の まちづくり	事	業	名	事	業費	財源特定財源	内 訳	説明
2. 日本一の 健康長寿	病院群運営事		制病院		千円 4,604	千円 (諸)	千円	初期救急医療(休日・夜間急患医療センター、在宅当番医制)の後方支援として、休日において入院治療を必要とする重症救急患者の
4 . 安心して 子供を生 み育てる	不妊治サポー	療工ト事	ンゼル 業		750		750	不妊治療における人工授精・高度生殖医療は健康保険適用外であり、治療費が高額となることから、その一部を助成し、不妊で悩む家庭の経済的負担の軽減を図る。 ・補助金 50千円×15人 ・補助期間 5年間/世帯 ・補助内容等 人工授精を含む不妊治療に要する経費 所得制限なし
2. 日本一の 健康長寿	康づく		まり健学推進		39	(県) 15	24	市民一人ひとりが健康づくりへの関心を高め、日本一健康長寿の元気なまちづくりを推進するため、総合的な学習の場として、さわやかいまり健康づくり大学を開設する。 ・対象者 18歳以上の市民 ・事業内容 (常設型)健康づくり名人教室 健康危機管理講座等 9回 (公開型)ニュースポーツ体験と体力測定等
4. 安心して 子供を生 み育てる	4 か月	児訪	問事業		274	(国) 137	137	生後4か月までの乳児がいる家庭を対象に訪問活動を行い、育児に関する不安や悩みへの対応、子育てに関する情報の提供、さらには児童虐待の早期発見等の育児支援に努める。 ・訪問対象者 500人
2. 日本一の 健康長寿	中核的進事業		整備推		38,800		38,800	西部保健医療圏(伊万里市、有田町)の中核となる新統合病院の整備に要する経費を負担する。 ・負担金 38,800千円 (伊万里・有田地区医療福祉組合)
2. 日本一の 健康長寿	予防接	種事	業		60,310	(繰) 1,110	59,200	感染症の発生を未然に防止するため、小児の 各種予防接種並びに高齢者のインフルエンザ予 防接種を実施する。 ・一類疾病:ジフテリア、百日せき、破傷風、 ポリオ、麻しん、風しん、日本脳 炎、BCG ・二類疾病:インフルエンザ(65歳以上)

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内 訳	┫ ┃
2. 日本一の 健康長寿	感染症予防事業	千円 1,895		千円	感染症の発生を未然に防止するため、結核検診を行うとともに新型インフルエンザ対策として防護服等を整備する。 ・結核検診業務委託料等 1,595千円 ・感染症対策用防護服等 300千円
	伊万里・有田地区 衛生組合事業	309,867		309,867	伊万里市、有田町で構成する伊万里・有田地 区衛生組合が行うし尿処理・火葬場事業に対 し、その運営経費を負担する。 負担金額 伊万里市 309,867千円 有田町 178,031千円
	浄化槽設置整備事 業 (浄化槽設置整備 事業補助金)	32,284	(国) 10,761 (県) 10,761	10,762	浄化槽を設置する世帯に対し補助を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図る。 ・補助金 5人槽 5基×332千円 = 1,660千円 7人槽 70基×414千円 = 28,980千円 10人槽 3基×548千円 = 1,644千円 ・負担割合 国1/3 県1/3 市1/3
2. 日本一の 健康長寿	健康増進事業	26,851	(県) 746 (諸) 6,507	19,598	市民の健康保持を目的に、各種健(検)診、健康相談等を実施する。 ・健康手帳交付事業 45千円 ・健康教育事業 373千円 ・健康相談事業 297千円 ・健康診査事業 25,931千円 ・訪問指導事業 154千円 ・機能訓練事業 51千円
	資源ごみ回収奨励 事業	3,240		3,240	リサイクル推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの回収団体に対し補助を行う。 ・補助対象品及び補助単価 紙類、スチール 2円/kg アルミ 10円/kg
	ごみ集積所整備費 補助事業	619		619	ごみの適正排出及び減量化・再利用化を図る ため、ごみ集積所の設置費に対し補助を行う。 ・ごみ集積所整備 25基

5 つ の	事業名	事業費	財 源	内 訳	説明
まちづくり	尹 未 在		特定財源		
	環境保全創造住民 活動支援事業	千円 1,200	千円 (繰) 1,000	千円 200	資源循環型社会形成に向け地域環境づくりに 取り組んでいる「伊万里環の里計画事業」に対
	塵芥処理管理事業	145,437	(手) 104,809 (諸) 300	40,328	ごみを分別収集するための指定ごみ袋等の作製を行うとともに、一般廃棄物の収集運搬を業者へ委託し実施する。
	環境センター管理 運営事業	261,938	(諸) 8,961	252,977	一般廃棄物を衛生的かつ適正に処理するため リサイクル、焼却施設等の管理運営を行う。
	ごみ処理広域化推 進事業	24,057		24,057	佐賀県西部4市5町で構成されている佐賀県 西部広域環境組合に対し経費を負担し、新施設 の建設推進を図る。 ・議会費及び総務費 4,468千円(均等割15%、人口割85%) ・事業費 19,589千円(均等割10%、人口割90%) ・構成市町:伊万里市、武雄市、鹿島市、 嬉野市、有田町、大町町、 江北町、白石町、太良町
労 働	費				
	九州労働金庫預託	千円	(諸)	千円	市内勤労者の福祉向上を図るため、福利共済
	事業	70,000	70,000		並びに福利厚生資金の原資を九州労働金庫に預託する。
	ふるさと雇用再生 特別基金事業 _{資料 P51}	5,174	(県) 5,174		雇用情勢の悪化を受け、国からの交付金を財源として県で創設されるふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、地域の雇用機会の創出を図る。 ・雇用期間 原則1年以上 ・2事業 ・雇用人数 2人
3. 生き生き と働ける	緊急雇用創出基金 事業 資料 P51	38,073	(県) 38,073		雇用情勢の悪化を受け、国からの交付金を財源として県で創設される緊急雇用創出基金事業を活用し、地域の雇用機会の創出を図る。 ・雇用期間 原則6ヶ月未満 ・15事業 ・雇用人数 46人

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内 訳	説 明
農林水產				752410 1110	
	中山間地域等直接 支払交付金事業	千円	千円 (県) 134,995	千円	中山間地域における農業生産条件の是正、耕作放棄地の発生防止、水源かん養、洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、交付金を交付する。 ・対象農地 田 1,048ha 畑 4ha ・協定集落数 71集落 ・負担割合 県3/4(国1/2、県1/4)市1/4
5. 活力ある 農業の育 成	国営伊万里土地改良事業	97,886		97,886	国営伊万里土地改良事業にかかる農家負担を軽減し、国営事業参加農家の経営安定を図る。 ・償還期間 平成11年度~平成25年度 ・負担金総額 1,304,770千円
5. 活力ある 農業の育 成	国営伊万里土地改 良事業担い手農家 負担金助成事業	1,034	(県) 517	517	担い手農家に対する土地改良事業負担金償還を軽減するために補助を行う。 ・対象認定農業者 6工区23名 ・補助率 県1/2 市1/2
	米・麦・大豆競争 力強化対策事業	16,005	(県) 12,311	3,694	水田農業の担い手の経営安定と競争力のある 売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、水 田農業の担い手自らが将来の経営発展に向けて 策定した「効率的生産確立計画(仮称)」の実 現に必要な取組を支援する。 省力・低コスト化条件整備事業(ハード) ・事業主体 古賀営農組合ほか8団体 ・事業内容 農業用機械整備等 ・事業費 42,526千円 ・補助金 16,005千円 ・補助率 県1/3 市1/10
5. 力ある 農業 成	有害鳥獣対策事業	3,554		3,554	農作物に深刻な被害をもたらす有害鳥獣の駆除に要する経費、並びに駆除従事者の確保のための狩猟免許取得に要する経費の一部助成等を行う。 有害鳥獣対策事業費補助金 ・駆除対策費(餌代、弾代等)補助金並びに捕獲報償金 3,400千円 伊万里版イノシシ対策「狩猟免許取得促進」特別事業費補助金 ・対象事業費 144千円(48千円×3人) ・補助金 144千円 ・補助率 10/10 伊万里西松浦地区有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金 10千円

5 つ の まちづくり	事業	名	事	業費	財 源特定財源	内 訳 一般財源	4 ≣R H¤ I
	水田農業構造 対策特別事業			千円 2,070		千円	
5 . 活力ある 農業の育 成	若い農業者就 進事業	t農促		600		600	就農前の技術取得を促進し、優れた技術・経営能力を持った青年農業者を確保するために、就農研修資金の償還額の一部を助成する。 ・償還減免対象者 3名 ・補助率 県4/5 市1/5
	グリーンツー ム推進事業 ^{資料}	- リズ P52		800		800	本市の特色ある農畜水産物の魅力を市内外にPRし、それらの評価向上と地域間交流を促進し、農業・農村の活力増進を図る。 さらに、伊万里農林高校や佐賀県猟友会伊万里支部等による伊万里の新たな特産品(イノシシソーセージ)作りの研究開発に取り組む。また、5年後に始まる「子ども農山漁村交流プロジェクト」を視野に、地域における受け入れ体制の整備を行う。
5 . 活力ある 農業の育 成	「伊万里農業 塾」新規就農 成確保推進事	者育		300	(県) 150	150	新規就農希望者を対象に、農作物の栽培管理や農機具の操作等の講習、指導を行う「伊万里農業未来塾」を開催する。 ・内容 入門・実践コース・負担割合 県1/2 市1/2
5 . 活力 表 の 育 成	農地・水・環 全向上対策(活動支援)事	営農		1,594	(県) 53	1,541	地域において農地等の良好な保全とその質的 向上を図ることを通じ地域の振興に資するた め、地域ぐるみでの効果の高い共同活動に加 え、農業者ぐるみでの先進的な営農活動を支援 する。 ・営農基礎活動支援 200千円×7組織 ・先進的営農支援 4,762千円 ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4 農地費「農地・水・環境保全向上対策事業」 の上乗せ事業 国、県、市がそれぞれ負担割合に応じ、県協 議会に補助金を交付し、県協議会から実施集落 に対し交付金を交付する。

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内 訳 一般財源	4
5. 活力ある 農業の育 成	強い園芸農業確立 対策事業	千円	千円 (県)	千円	
5. 活力ある 農業の育 成	全国ナシ研究大会 事業	163		163	平成22年に本市を主会場として開催される「全国ナシ研究大会」を成功させるため、平成21年度開催地である徳島県会場の視察を行う。
5 : 力業の	畜産自給力強化対 策事業	10,934	(県) 8,410	2,524	伊万里産の肥育素牛の生産拡大を図り、併せて畜産農家と耕種農家が連携した資源循環型農業を推進するため、牛舎並びにふん尿処理施設・機械の整備に必要な経費及び自給飼料の増産を図るための機械等の導入に対し助成する。肥育素牛生産拡大対策事業・事業主体 井手口生産牛組合ほか1組合・事業内容 牛舎等の整備・対象事業費 11,841千円・補助金 5,130千円(県1/3 市1/10)自給飼料増産対策事業・事業主体 駒鳴粗飼料生産組合ほか2組合・事業内容 機械(ラッピングマシン等)の導入・対象事業費 15,786千円・補助金 5,804千円(県1/3 市1/10)
5 . 活力ある 農業の育 成	伊万里牛PR事業	1,200		1,200	伊万里牛のブランド化確立に向け、全国に広くPRすることを目的に各種イベント等を行う。 ・キャラクターグッズの創作 ・福岡都市圏への販路拡大 ・イベント(牛喰い絶叫大会、バーベキュー列車)
5. 活力ある 農業の育 成	小規模土地改良事 業	5,000		5,000	国、県の採択基準に適合しない農道舗装、水路改良等の小規模な土地改良事業に対し支援を行う。 ・補助率 事業費(上限700千円)の50%以内

5 つ の	事業名	事	苯	費	財 源	内 訳	説明
まちづくり	尹 未 口	#			特定財源		
5 . 力ある 農 成	農地・水・環境 全向上対策(共 活動支援)事業			335	(県)	千円	農村地域の適切な地域活動の継続により、農地、農業用水等の資源及び農村環境が将来にわたり良好な状態で保全管理され、その質的な向上が図られるよう地域ぐるみの共同活動の支援を行う。 ・実施集落 60地区 ・対象農地 田 1,247.1ha 畑等 259.7ha ・交付単価(10a当り) 田 4,400円 畑等 2,800円 ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4 国、県、市がそれぞれ負担割合に応じ、県協議会に補助金を交付し、県協議会から実施集落に対し交付金を交付する。
5. 活力業の育 (人)	ため池等整備事	¥E	19,	170	(分) 3,832 (起) 12,900	2,438	災害の未然防止、農地等の保全、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るため、老朽化したため池の改修を行う。 計画概要書作成 島田ため池(黒川町奥野)県営事業負担金・実施箇所 大平ため池 (黒川町立目) 瓶屋上ため池(脇田町脇田)高舟ため池 (東山代町脇野)山ノ寺ため池(東山代町川内野)・総事業費 91,350千円・負担金 18,270千円・負担割合 国50% 県30% 市15% 地元5%
5. 活力ある 農業の育 成	農免農道整備事	Ě	11,	550	(起) 10,300	1,250	県営事業負担金 ・実施箇所 松浦 3 期地区 ・事業費 115,500千円 ・負担金 11,550千円 ・負担割合 国50%、県40%、市10%
5. 活力ある 農業の育 成	海岸保全事業		1,	500	(起) 1,300	200	県営事業負担金 ・実施箇所 東山代地区 ・事業費 30,000千円 ・負担金 1,500千円 ・負担割合 国50%、県45%、市5%
5. 活力ある 農業の育 成	中山間地域総合發備事業	隆	33,	705	(分) 10,605 (起) 19,000	4,100	県営事業負担金 ・実施箇所 伊万里西部 ・事業費 221,550千円 ・負担金 33,705千円 ・負担額 国121,325千円 県 66,520千円 市 23,100千円 地元10,605千円

5 つ の	事	 業	名	事	業	费	財 源	内 訳	説明
まちづくり		*		7		円	特定財源 千円	一般財源 千円	D/D ₩/3
5 . 活力ある 農業の育 成	農業用 応急対				19,0		(県)		有田川可動堰の油圧設備の損傷が激しく、洪 水時に正常に稼動しない恐れがあることから改 修を行う。
1 . 地域の宝	ツル越	冬事	業		2,4	134	(県) 400	2,034	ツルの越冬を促進するために環境整備を行い、ツルの越冬誘致を図る。 ・事業内容 技術指導謝礼 142千円 餌代等 379千円 監視給餌委託料 480千円 寝床等借上料 1,156千円 ツルねぐら畦畔復旧工事 272千円 日本ツル・コウノトリネットワーク負担金 5千円
5. 活力ある 林業の育 成		業計	画策定		,	140		140	森林整備地域活動に取り組んだ47団地分の 森林施業計画について、造林事業の円滑な推進 を図るため、5年毎に段階的な計画の更新を行 う。 更新計画 ・H21 6団地(A= 400ha)
5. 活力ある 林業の育 成			材利用		2,4	400		2,400	経営面の不採算性から間伐材の活用促進を図ることが困難な状況であるため、搬出に係る経費の一部を助成することにより、地元材の活用を促すとともに、林業経営の安定化を図る。 ・伊万里産木材利用促進事業費補助金800㎡(20ha)×3千円=2,400千円
5. 活力ある 林業の育 成	林道整	備事	*		5,6	626	(起) 1,100	4,526	県代行事業として整備を進めている林道の境界杭設置等を行うとともに、市で購入する必要がある用地(山林、原野)を購入する。 大川眉山線(H9~H22) ・事業量 用地購入 A=4,000㎡ 滝野線(H7~H22) ・事業量 用地購入 A=4,000㎡
5. 活力ある 林業の育 成			ター改		2,8	300		2,800	供用開始以来 2 0 年を経過しようとしている 木工芸センター(ピノキオの家)について、腐 食等により劣化が進行しているため、利用者が 安全に利用できるよう改修工事を行う。 ・工事期間 H20~H21 ・工事内容 丸太柱の取替え、デッキの改修 ・H21工事内容 通路改修、屋根改修

5 つ の	# 714 2 7	ᆂ	財 源	内 訳	±4.
まちづくり	事業名	事業費	特定財源		説明
5. 活力ある 漁業の育 成	内水面漁業放流事 業	千円 27	千円	千円 27	漁場の保全・保護を目的に大川町漁業協同組合が許可を受けている内水面漁業権に義務付けられている稚魚の放流事業に対し助成を行う。 ・放流事業費 103,000円 ・補助金 27,000円
5. 活力ある 漁業の育 成	水産物販売促進事 業 (資料P53)	7,000		7,000	波多津町において、漁港利用者や市内外からの訪問者のために設置される便所建設費に対して補助を行い、来訪者が快適に利用できる環境を整えることで市内水産物の販売促進と水産経営の安定を図る。 ・建設場所 波多津町ふれあい広場 ・実施主体 波多津町まちづくり委員会(仮称) ・補助金 7,000千円
商工	費				
3. 生き生き と働ける	中小企業振興資金 貸付事業	千円	千円 (諸) 170,000	千円	産業振興策として、市内中小企業の資金調達の円滑化を図るための原資として金融機関へ預託する。 ・貸付事務委託料 179千円・預託金額 170,000千円・貸付限度額 運転資金 8,000千円 設備資金 10,000千円・預託先 市内金融機関、(株)商工組合中央金庫
	松浦鉄道支援事業 (松浦鉄道施設整 備事業費補助金)			29,045	(単両更新などの鉄道近代化や老朽施設の整備 に対する沿線自治体の補助) 期 間 H18~H25(8ヵ年) 合計額 172,118千円
	コミュニティバス 運行事業	千円 4,405	千円	千円 4,405	市街地を巡回するコミュニティバスを運行 し、移動制約者の手段を確保することにより、 「住みたいまち伊万里」の具現化を図る。
3. 生き生き と働ける	工場等設置奨励事 業	30,100		30,100	投下固定資産が2,000万円を超える投資に対し、課税免除(農工法)及び不均一課税(半島振興法)を行い、不均一課税分については翌年度に納税額を奨励金として交付し、工場等の新設、増設の推進を図る。 ・工場等設置奨励金(不均一課税分) 30,100千円(14企業)

5 つ の	_			L.	,		財 源	内 訳	
まちづくり		業	名	事	業	賀	特定財源	一般財源	説明
5. 活力ある 産業の育 成		本町	名店街			092	千円	千 円	老朽化が著しい本町アーケードの撤去について、地元負担の軽減を図るとともに、撤去後のまちづくりなど再生への十分な取り組みが図られることを目的に、本町名店街協同組合に対し支援を行う。 ・本町名店街再生支援事業費補助金 1,092千円
5. 活力ある 産業の育 成	街づく事業	り活	動支援		;	340		340	中心市街地の活性化を図るため、伊万里商工会議所等が実施する中心市街地の活性化に寄与する事業に対し支援を行う。 ・街づくり活動支援事業費補助金 90千円 ・市街地賑わいづくり支援事業費補助金 250千円
	(新 ス実証 料) (東	たな 運行 山代 (仮	「元気 称)運		14,	445		14,445	新たな路線バス実証運行委託料 既存の路線バスの経路となっていない地域に おいて、移動制約者を対象とした交通手段を確 保するため、新たな路線バスを運行する。 ・実証期間 H21.7.1~H21.12.31 ・対象地区 3地区(北部、東部、西部) ・運行委託料 7,148千円 東山代「元気バス」(仮称)運行事業費 補助金 H21年4月から運行する東山代「元気バス」 (仮称)事業に対し支援を行う。 ・補助金 7,297千円
3. 生き生き と働ける	企業訪奨事業		立地勧		1,(063		1,063	優良企業の誘致を実現するため、豊富で良質な労働力や東アジア地域に至近な地理的優位性 を積極的にPRする等、企業訪問を中心として 立地勧奨を展開する。
1 . 地域の宝	国際ア 芸展事	'マチ 業	ュア陶			770	(財) 1 (繰) 264	505	伊万里焼の産地として、広くPRを行うため、国内外からアマチュア陶芸家の作品を募集し、陶芸展を開催する。 ・4月1日~12日まで伊万里・有田焼伝統産業会館で開催
	事業(グ	光協会 ルメ 費補助		:	250		250	市内の食事処の紹介はもちろん市の主要な観光スポットも盛り込まれるなど観光情報の媒体として大きな役割を果たしているグルメマップについて、再作成に係る費用の一部を補助する。 ・グルメマップ作成費補助金 250千円

5 つ の まちづくり		事業費	財源	内 訳	説明
257()		上 千円	特定財源 千円	一般財源 千円	
1. 地域の宝	イマリンビーチ管 理運営事業		(使) 51	6,061	イマリンビーチの年間を通した維持管理を行う。また、緊急時対策として新規にAEDを配置するとともに、老朽化の著しいゴムボートの更新を行う。 ・季託料 3 020千円
	大川内山キャンプ 場管理運営事業	1,695		1,695	施設の老朽化、利用者減に伴い、平成19年度から日中のみの利用に限定していたが、宿泊可能なキャンプ場として運営を行う。 ・委託料(指定管理料) 1,061千円・修繕料 42千円・借上料(敷地) 157千円・原材料費 35千円・備品購入費(貸しテント) 400千円
5. 農林水産 業と中心 市街地が 輝く	いまり秋祭り事業	1,555		1,555	「いまり秋祭り」を運営する振興会に対し支援を行う。 ・実施主体 いまり秋祭振興会
	伊万里・松浦共同 物産展開催事業	450		450	伊万里・松浦両市の共通ターゲットである福岡都市圏在住者を対象とした農産物・海産物など特産品の物産展を開催し、販売促進や観光情報の発信を行う。 ・開催時期:平成21年5月・開催場所:松浦市鷹島町・事業費 900千円・負担割合 伊万里市1/2 松浦市1/2
市政改革	観光振興プラン策定事業	236		236	多種多様化する観光客のニーズに対応するため、行政、民間、専門家等からなる観光振興プラン策定委員会をつくり、今後の観光振興プランを策定する。 ・委員報酬 225千円 ・費用弁償 11千円

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源 特定財源	内 訳	▄▎
土木	費				
1 .	資 道路維持事業 伊万里焼ロー事業	千円 69,439 千円 3,813	(諸) 93 千円 (国)	千円 69,346 千円 413	市内全域の市道の維持管理を行う。 ・工事請負費 24,000千円 ・原材料費 14,000千円 ・委託料 7,200千円 ・光熱水費 2,800千円 ・その他 21,439千円 「焼き物の里いまり」をアピールし、「行きたいまち伊万里」を推進するため、「伊万里を感じる街並み修景整備計画」に基づき、市街地の進入口等に伊万里焼を利用したモニュメント
5 . 中心市街 地が輝く	本町通り線改修事業 (資料 P54)	39,230	(起)	3,230	を設置する。 ・設置箇所 10基(全体30基) まちづくり交付金事業 昭和50年に建設され老朽化が著しい本町アーケードが地元商店街により撤去されることに伴い、本町通り線の舗装改修、側溝の整備を行う。 市道本町通り線(H21) ・改良延長 L=224m W=5.0m ・事業内容 本工事、測量設計業務委託
	市道整備事業	23,200	(起) 17,400	5,800	市道改良事業 市道古川・村分線ほか 8 路線 ・委託料(測量設計) 1,800千円 ・工事請負費 16,600千円 ・用地購入費 4,100千円 ・物件移転補償費 700千円
	都市再生道路整備 事業 資料 P55	62,066	(国) 26,000 (起) 29,200	6,866	市道栄町・永山線(H18~H22) ・全体改良延長 L=700m W=7.0m ・本年度の事業内容 6 本工事 L=228m(換算延長) 用地購入、物件移転補償 まちづくり交付金対象事業

5 つ の	古 ※ 5	事 	財 源	内 訳	±× 8□
まちづくり	事業名	事業費	特定財源	一般財源	説明
	地方道路交付金事業 資料 P56	千円 38,128	(国)	千円 1,872	市道提川・川西線(2期)(H19~H23) ・全体改良延長 L=720m 車道 W=7.0m 片歩道 W=3.0m
	道整備交付金事業	87,037	(国) 45,500 (起) 40,900	637	地域再生計画に基づく市道整備について、道整備交付金事業として実施する。 ・事業期間 H17~H21 ・本年度の事業内容 市道古賀・正力坊線ほか2路線 本工事、用地購入、物件移転補償 ・補助率 国1/2
	辺地対策事業 資料 P57.58	33,756	(起) 34,000	244	市道立岩・東分線(H18~H21) ・全体改良延長 L=900m W=5.0m ・本年度の事業内容 本工事 舗装L=50.0m 市道竹の古場・世知原線(H21~H25) ・全体改良延長 L=750m W=5.0m ・本年度の事業内容 本工事 L=13m(換算延長) 測量設計業務委託、用地購入、物件移転補償
	交通安全施設整備 事業	3,813	(国) 1,600 (起) 1,800	413	歩行者の安全確保のため、既存歩道の段差解 消工事を行う。 ・事業箇所 市道延命橋線 ・事業期間 H16~H21 ・事業延長 L=600m ・本年度の事業内容 本工事 L=100m まちづくり交付金対象事業
	総合流域防災事業 資料 P59	45,754	(国) 16,000 (起) 24,000	5,754	煤屋川(H17~H26) ・全体計画延長(護岸工) L=840m ・橋りょう 5基 ・堰 1基 ・用地購入 A=11,420㎡ ・物件移転補償 1戸 ・本年度の事業内容 護岸工事、橋りょう詳細設計、地質調査 用地購入 ・補助率 国1/3

5 つ の まちづくり	事	業	名	事	業	費	財 源特定財源	内 訳	説明
	煤屋川 連市道 拡幅事	煤屋				950	千円	千円	総合流域防災事業にて改修を実施している煤 屋川の管理道路と兼用となる市道煤屋3号線の 拡幅工事を行う。 ・事業期間 H20~H26 ・全体事業延長 L=840m ・本年度の事業内容 本工事 L=160m、用地購入
	港湾一	般管:	理事業		2,0	000		2,000	伊万里港振興のため、大型船が接岸できるマイナス13m岸壁の整備促進活動等を行う。
	土地取行		業 科 P60	1	07,1	120	(起) 80,300	26,820	土地開発公社で先行取得していた駅周辺公共施設用地について、年次的に買戻しを行う。 ・買戻期間 H18~H21 ・買戻総額 433,377千円 ・本年度の買戻対象 伊万里駅前東側駐車場用地
	伊万里》		観形成		3,0	000	(繰) 2,371	629	かつて「古伊万里」の積み出し港であった伊 万里津の賑わいを中心市街地に取り戻すことを 目的に、修景整備事業を行う。 伊万里川河畔に往時の伊万里津を再現した壁 画を作製し設置する。
	都市計事業(法線)	大坪:			95,6	698	(国) 5,413 (起) 145,900	44,385	大坪木須線(H16~H22) ・計画整備延長 L=740m W=22m(4車線) ・本年度の事業内容 本工事 L=150m(換算延長) 士質調査業務委託、物件移転補償 まちづくり交付金対象事業
	都市計事業(「線)	陣内 			47,6	660	(国) 20,000 (起) 22,500	5,160	陣内白野線(H16~H26) ・計画整備延長 L=550m、W=12m(2車線) ・本年度の事業内容 本工事 L=100m、物件移転補償 まちづくり交付金対象事業

5 つ の	<u>+</u> 111 -	<u>+ 117 -+-</u>	財 源	内 訳	
まちづくり		事業費	特定財源	一般財源	·
	地域自立・活性化 交付金事業 (県営事業負担 金)	千円 45,000	(起)	千円	都市計画道路八谷搦駅前線に対する県営事業 負担金 ・H21事業費 300,000千円 ・負担割合 15/100 ・全体計画 期 間:H20~H26 事業費:1,900,000千円
4. 安心して 子供を生 み育てる	都市公園整備事業 (補助)	28,596	(国) 15,000 (起) 13,500	96	伊万里ファミリーパーク (いまり夢みさき公園) ・本年度の事業内容 散策路等整備 ・補助率 国1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	都市公園整備事業(単独)	4,905	(起) 3,700	1,205	伊万里ファミリーパーク (いまり夢みさき公園) ・本年度の事業内容 主園路等整備
	定住促進事業	962	(使) 530 (国) 432		空き家バンク制度を円滑に行うため、空き家情報調査や相談業務等の委託を行うとともに、空き家の改修を行う者に対し、改修費の一部を支援し、市内への定住の促進を図る。 ・委託料 628千円 ・委託内容 空き家情報調査・相談業務、空き家登録調査 ・補助金 334千円 ・補助内容 空家活用整備費補助金
	地域住宅交付金事業	99,393	(国) 45,807 (起) 55,900	2,314	老朽化が著しい市営住宅について、平成17年度から創設された地域住宅交付金制度を活用し改修・改善を行う。 ・事業期間 H17~H22 ・本年度の事業内容 <基幹事業> (大坪)外壁等改修、給水管改善、 火災報知機設置 (立花)内部改善 <提案事業> (大坪)外壁等改修 (大坪、立花)設計監理委託料 ・補助率 国 4.5/10

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内 訳	4
	住宅・建築物耐震 改修等事業	千円	(国)	9,409	平成19年度に実施した公共施設の耐震化優 先度調査をもとに、順次耐震診断を行う。ま た、一般住宅についても、耐震診断に必要な経 費の一部を助成する。 ・耐震診断委託料 13,275千円 ・耐震診断対象施設 消防本部、市民会館、二里小学校体育館、 山代西小学校体育館、東山代小学校体育館、 伊万里中学校体育館 ・一般住宅耐震診断助成金 1,800千円 1戸当たり20,000円(限度額)
	住宅・建築物安全 ストック形成事業	3,098	(国) 3,098		これまで国内では使用されていないとされてきた3種類のアスベストについて、新基準に基づき調査を実施する必要があるため、市営住宅全団地全棟(44箇所)のアスベスト含有分析調査を行い住宅入居者の安全を図る。 石綿含有分析調査委託料 3,098千円
消防	費				
	救急救命士養成事 業	千円 2,957		千円 2,957	救急業務体制の充実強化を図るため、高度な 救急処置を行うことができる救急救命士 1 人を 養成する。 ・救急救命士数 14名(H20年度末現在)
	消防資器材整備事 業	2,895	(諸) 2,859	36	消防力の充実強化を図るため、消防ホースや防火衣、空気呼吸器などの消防資器材の整備を行う。 ・財源 石油貯蔵施設立地対策等交付金
	消防団員訓練・研 修事業	364		364	7月に開催予定の県消防操法大会に伴う訓練 や出場に要する経費を補助するとともに、消防 団員の教養訓練のため、消防学校入校に要する 経費を負担する。
	非常備消防車両等 整備事業	8,194	(起) 7,200	994	各地区消防団に配備されている小型動力ポンプ付積載車について、老朽化のため更新を行う。 ・更新対象分団 山代5部、牧島4部

5 D D	 114 - 42	= W ==	財 源	内 訳	AV DD
まちづくり	事業名	事業費	特定財源		説明
	消防団施設整備支 援事業	千 円	千	千円	積載車格納庫及びホース乾燥施設の新設補修に係る事業に対して補助を行う。 積載車格納庫新設費補助金 ・地区名 東山代町長浜地区 ・補助率 事業費の7/10以内 ・補助金額 800千円 (限度額 800千円) 積載車格納庫補修費補助金 ・地区名 木須町木須西地区 ・補助率 事業費の7/10以内 ・補助金額 185千円 (限度額 640千円) ホース乾燥施補修費補助金 ・地区名 波多津町中山地区 ・補助率 事業費の5/10以内 ・補助金額 144千円 (限度額 160千円)
教育					
		千円	千円	千円	
4 . 安心して 子供を生 み育てる	学校適応指導教室 事業	3,769	(県) 2,850	919	不登校児童生徒の学校復帰を支援するため、 生涯学習センターと旧ポリテクセンター内に学 校適応指導教室「せいら」を開設する。
4. 安心して 子供を生 み育てる	スクールアドバイ ザー事業	2,990	(県) 996	1,994	教育相談の専門的な知識・経験を有するスクールアドバイザーを小学校に配置し、適切なカウンセリングを実施する。 ・負担割合 県1/3 市2/3 県負担が1/2から1/3に変更
4. 安心して 子供を生 み育てる	学力向上対策推進 事業	1,400	(繰) 1,400		小中学校の児童生徒を対象に到達度テスト等 を実施し、基礎学力の定着度合いを把握するこ とにより、今後のきめこまやかな指導の充実を 図る。
4. 安心して 子供を生 み育てる	特別支援児童生徒 サポート事業	9,660	(繰) 633	9,027	小・中学校において L D (学習障害)や A D H D (注意欠陥多動性障害)等の特別な支援を必要とする児童生徒に対し、臨時雇職員を配置し、学習環境の向上を図り、自立を支援する。・臨時雇職員 10名
4. 安心して 子供を生 み育てる	フッ素洗口推進事 業	113		113	歯質の強化に極めて有効とされているフッ素 を、乳歯及び永久歯が生える時期に積極的に応 用するため、幼稚園、小学校においてフッ素に よる口内洗浄を実施する。

5 つ の まちづくり	事業		事	業	費	財 源特定財源	内 訳	説明
4 . 安心して 子供を生 み育てる	特色ある ^負 事業	学校創造			500	千円 (財) 20 (繰) 2,467	千円	教育活動に関する予算の使途について学校長の裁量の幅を広げることにより、創意工夫を生かした教育活動を行い、学校の自主性、自律性を向上させ、特色ある学校づくりを推進する。 ・委託先 小中学校校長会
4 . 安心して 子供を生 み育てる	へき地校区 校生徒通等 事業	区高等学 学費助成		2,	797	(県) 1,398	1,399	へき地校区から県内の高校へ通学する生徒に ついて、保護者の経済的負担を軽減するため、 通学費の補助を行う。 ・対象校区 波多津東小、滝野小、山代西小 ・負担割合 県1/2 市1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	きらきら(子育成事)				500		500	児童・生徒の豊かな心の育成及び自己実現の 基礎となる学力の向上をめざすため、指導資料 を作成する。 ・委託先 小中学校校長会 ・委託内容 児童生徒にふさわしい童謡の調査 研究と童謡集を作成する。
4. 安心して 子供を生 み育てる	小学校プ - 事業	−ル整備		4,4	400	(起) 3,300	1,100	老朽化の著しい小学校プールのろ過機について、改修等を年次的に行い、教育環境の整備を推進する。 ・対象校 山代西小学校
4 . 安心して 子供を生 み育てる	小学校耐趸	雲化事業		7,4	498	(国) 2,156	5,342	平成18年度に実施した耐震化優先度調査に基づき、耐震診断を行う。 ・補助率 国1/3以内 ・対象校 大川小、二里小、東山代小
4 . 安心して 子供 み育 てる	小・中学村 児童生徒 成事業			24,;	219		24,219	遠距離通学の児童生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行や通学費等の助成を行う。 ・小学校遠距離児童通学費助成事業8,248千円・中学校遠距離生徒通学費助成事業15,971千円・スクールバス 黒川小学校、青嶺中学校・通学用タクシー 南波多小学校、東陵中学校・通学費補助 小学校4km以上中学校6km以上

5 つ の まちづくり	事	業	名	事	業	響	財 源特定財源	内 訳	説明
4 . 安心して 子供を生 み育てる	小・中 援教育 助成事	就学绩				698	千円 (国)	形的 <i>体</i> 千円 850	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の 負担を軽減するため、就学費の助成を行う。 ・小学校特別支援教育就学奨励費助成事業 1,005千円 ・中学校特別支援教育就学奨励費助成事業 693千円 ・対象 給食費、修学旅行費、学用品費など ・負担割合 国1/2 市1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中 ・準要 徒就学	保護り	児童生		41,(076	(国) 192	40,884	経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の就学援助を行う。 ・小学校要保護・準要保護児童就学援助事業20,961千円・中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業20,115千円・補助率 国1/2(要保護のみ)
4. 安心して 子供を生 み育てる	外国青	年招致	效事業		9,	182	(諸) 114	9,068	市内の小中学校へ外国人英語指導助手(ALT)を派遣し、英語教育や授業の補助を行い、子どもたちに「生の英語」に触れ合う機会や外国文化に触れる機会を設ける。・小・中学校ALT 3名
4. 安心して 子供を生 み育てる	(国見	中学 事) 		5	82,3	350	(国) 166,804 (繰) 30,000 (起) 348,300	37,246	老朽化の著しい国見中学校について、継続費を設定し、2ヵ年で校舎の建設を行う。 ・校舎改築事業費 1,120,448千円(2ヵ年分) ・平成21年度事業費 工事費 574,200千円 監理委託費 4,305千円 その他 3,845千円
4 . 安心して 子供を生 み育てる	幼稚園業	空調	整備事		,	953		953	空調設備のない黒川幼稚園の2教室に空調設 備を整備する。
	社会人育団体				1,8	800	(県) 540	1,260	同和問題の早期解決と人権意識の普及高揚を 目的として活動されている伊万里市人権・同和 教育推進協議会に対し、補助を行う。
1 . 地域の宝	カブト 建設等	支援			7,2	260		7,260	地域資源を活かしたまちづくりを推進するため、地元保護団体が取り組む「カブトガニ展示館」の建設事業費等に補助を行う。 ・建設費補助金 5,746千円 ・運営費補助金 1,514千円

5 つ の まちづくり		事業費	財 源特定財源	内 訳	4 ≣묘 Н□ 1
1 . 地域の宝	博物館基本計画研 究事業	千円 121	千円	千円 121	博物館の建設に向けて、平成20年度に策定 する基本構想に引き続いて、基本計画の研究を 行う。
	訪問型家庭教育相 談体制充実事業 _{資料 P64}	1,300	(県) 1,300		身近な地域における家庭教育力支援を推進するため、地域の子育て経験者や専門家の連携による「訪問型家庭教育支援チーム」を設置し、家庭や企業等を訪問して、家庭教育に関する情報や学習機会の提供、相談対応などを行う。
	青少年相談・補導 活動事業	1,774	(財) 28	1,746	いじめ・不登校・非行など問題行動が増加するなかで、子どもや家庭がかかえる悩み等を相談できる体制・環境を確立し、問題の早期解決に努める。
	放課後子ども教室 推進事業	1,080	(県) 720	360	安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を 設け、地域の人たちの参画を得て、子どもたち と共にさまざまな学習やスポーツ・文化活動、 地域住民との交流活動等の取組を推進する。 ・実施公民館 伊万里、大坪、立花、大川内、牧島、 黒川、二里、山代の8公民館 ・対 象 主に小学生 ・負担割合 県2/3 市1/3
1 . 地域の宝	公民館管理運営事業	82,481	(使) 2,445 (諸) 3,860	70,170	各町公民館の運営及び維持管理を行う。 日直業務の見直し 平成20年度の大川内、南波多、二里公民館 に引き続き、松浦、東山代、山代公民館の日直 を全面的に廃止する。
1 . 地域の宝	伊万里塾推進事業	700		700	地域の歴史、文化、風土、自然等の特性を活かした地域づくりを推進するため、地域の特性や課題等を踏まえた生涯学習を各種団体と連携しながら、各町公民館を拠点に独自の講座等を開催する。
4 . 安心して 子供を生 み育てる	ブックスタート事 業	327		327	生後3か月を迎えた赤ちゃんとその保護者に対して、3か月児健診時に絵本を配布するとともに、ボランティアと協働で読み聞かせを行う。

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内訳	4 ≣₽ ЫҢ
4 . 安心して 子供を生 み育てる	家読推進事業	千円 1,105	千円(諸)	千円	
1 . 地域の宝	ウオーキング大会 開催事業	500	(国) 200	300	誰もが気軽に参加できる「歩きたくなる街伊万里ウオーク」を開催し、市民の健康づくりを推進するとともに、全国のウオーキングファンへ呼びかけることにより、伊万里を広くPRする。 ・委託料 500千円 まちづくり交付金対象事業
	スポーツ振興支援 事業	3,589		3,589	市民スポーツの振興を図るため、市体育協会等へ各種補助を行う。また、今年度は県民体育大会の翌年に開催される県スポーツ少年団大会開催費補助金を追加する。 ・市体育協会運営費補助金 2,320千円・町民スポーツ振興補助金 260千円・市スポーツ災害共済会運営費補助金 20千円・市内一周駅伝競走大会出場費補助金 169千円・県民体育大会出場費補助金 627千円・ホスポーツ少年団本部運営費補助金 143千円・県スポーツ少年団大会開催費補助金 50千円
	市民体育大会開催 事業	569		569	スポーツが盛んで心身ともに健やかな人と地域づくりをめざし、市民総参加による体育祭を開催する。 ・期日 平成21年10月25日(日)(予定)・会場 国見台陸上競技場
	「ドリーム・ベー スボール」開催支 援事業 _{資料 P66}	1,000		1,000	(財)自治総合センター事業を活用し、プロ野球の名球会・OBクラブを招き、「ドリーム・ベースボール伊万里」を開催する実行委員会に対して開催費の一部を補助する。 ・期日 平成21年10月11日(日)、12日(月)・会場 国見台野球場他

5 つ の まちづくり	事業名	事業費	財 源特定財源	内訳	4 ≣₽ HÞ I
4 . 安心して 子供を生	学校給食センター 管理運営事業 (学校給食完全 米飯化事業)	千円 1,519	千円	千円	
	学校給食センター PFI事業	161,722		161,722	PFI手法により整備を行った新学校給食センターの建設経費等を、平成18年度から平成33年度までの16年払いで支払う。・維持管理業務費 15,187千円・運営業務費 67,676千円サービス購入費(維持管理業務費、運営業務費)については、物価の変動指数が上下した場合には費用を変動させる契約となっており、今回指数が上昇したので、平成21年度から増額となる。・維持管理業務費 150千円増(H33までの総額 1,867千円増)・運営業務費 670千円増(H33までの総額 8,320千円増)
災害復旧	費				
	急傾斜地崩壊防止 事業	千円	千円 (分) 3,425 (県) 6,850	3,425	家屋等の背後地の急傾斜地や崖地の崩壊による被害の増大を未然に防止するため、その防止工事を行う。 ・実施箇所 白野第二地区、井野尾第二地区、
	急傾斜地崩壊対策 事業	2,000	(分) 1,000 (起) 900	100	県営事業負担金 ・実施箇所 黒川町塩屋地区 ・総事業費 20,000千円 ・負担金 2,000千円 ・負担割合 国45% 県45% 市5% 地元5%
諸支	出金				
	水道事業繰出金	千円 86,913	千円 (起) 86,900	千円 13	 投資及7%出資全 86 912千円

(特別会

(特別会 事 業 名	事業費	財 源特定財源	内 訳 一般財源	説	明
国民健康保険	스 트립스타	付 促 別 / 冰	N文 只/ //示		
四以胜深不尽			1 m		
国民健康保険	千円	千円 (国) 2,051,925 (支払基金) 1,537,675 (262,618 (連合会) 856,615 (財) (繰) 344,880 (12,635	千円	地域住民の健康と福祉を保 民の「健康で豊かな毎日」を の適正化を図り、国保財政の ・一般被保険者 8,724世帯 ・退職被保険者 197世帯	支えるために、保険給付 健全化に努める。
介護保険特別	会計	<u>'</u>			
介護保険	千円	千円 (負) 13,297 (手) 18 (国) 1,194,195 (支払基金) 1,382,969 (県) 690,834 (財) 1,145 (繰) 620,158	千円	平成20年度に策定した第 基づき、サービス受給者の適 に、円滑なサービス提供の推 険料の収納率向上等に努める 項 目 総 務 費	正な認定に努めるととも 進、制度理解の促進、保

事 業 名	事業費	財 源特定財源	内 訳 一般財源	説	明
立花台地開発	事業特別会				
立花台地開発事業	千円	千円	千円	公共事業実施に伴う代替地の 一般の宅地購入希望者に対し分 ・事業費 管理業務等委託料	譲を行う。 3,020千円 92千円
公共下水道事	業特別会計				
公共下水道事業	千円	千円 (国) 121,200 (繰) 740,000 (起) 975,500	千円	快適な生活環境を確保し、公 図るため、下水道整備を推進す 建設事業 補助 ・処理場更新事業(H19~22) ・汚水管渠整備事業 ・浸水対策事業	ప .
農業集落排水	事業特別会	計			
農業集落排水事業	千円	千円 (繰) 98,923	千円	農村環境の保全、向上を図る 理施設等の維持、管理を行う。	ため、農業集落排水処 28,404千円 67,655千円 29,194千円
市営駐車場特	別会計				
市営駐車場	千円 12,948	千円	千円	中心市街地にある6つの市営 う。 ・事業費 委託料(指定管理料 土地借上料等) 4,270千円 5,175千円 665千円

事 業 名	事 業 費	財 源特定財源	内 訳 一般財源	説	明
老人保健特別	 会計	10 20 20 11/15	ייין נא צניו		
老人保健	千円	千円 (国) (県) (支払基金) 2,714 (繰) 2,970	千円	高齢者の健康保持と適切 ら、各種医療給付事業を実 ・総務費 ・医療諸費 ・公債費 ・諸支出金 ・予備費 20年4月に後期高齢者医療 平成20年3月診療分までは	584千円 5,053千円 13千円 38千円 10千円 療制度に移行したため、
後期高齢者医	療特別会計				
後期高齢者医療	千円	(保険料) 439,168 (繰) 733,719 (3131		料や負担金を支出するとと 険料の徴収、各種申請の受 う。また、保健事業として	開始に伴い、広域連合へ保険 きに、市の事務とされる保 付や保険証の引渡し等を行 後期高齢者医療保険加入者 した際の経費の一部を助成 14,640千円 4,640千円 1,018千円 1,018千円 4千円

(企業会計)

	企業 : 事	女和 業) 名	事業費	財源	内訳	説明	
zk÷	首事	坐特 ?	引会計		特定財源	一般財源		
			合整備	千円	千円 (負) 1,200 (国) 206,100 (起) 200,000	千円 985,976	第9次拡張事業において簡易水道統合を計画し ているが、松浦町・大坪町をつなぐ主要接続幹線	
資	整備	事業	発施設 ダム建	260,736	(国) 86,912 (出) 86,912	86,912	第9次拡張事業における井手口川ダム建設負担 金	
本的	配水	管新設	・改良	52,900	(負) 2,420	50,480	上水道の安定給水と有収率の向上を図るため、 配水管の新設・改良を行う。 L = 1,994m	
支出	老朽	管敷設	替事業	50,000	(負) 700	49,300	敷設年度が古く漏水事故が多発している老朽管 の敷設替を行い、水道水の安定給水と有収率の向 上を図る。 L = 980m	
		崎簡易 設更新	引水道浄 行事業	43,800	(国) 14,600	29,200	浄水施設の老朽化や水源の水質変化に対応し、 水道水の安全かつ安定的供給を図るため浄水施設 の更新を行う。	
			3水道取 3設整備	68,300		68,300	既設の水源に不足を生じる恐れがあることから、新たな水源を確保し水道水の安定供給を図るため、取水・導水施設の整備を行う。	
Ιį	業用	水道	事業特別	引会計				
資本的支出	第4]		水道建	2,046,196	(国) 270,000 (起) 1,768,300 (出) 3,948	3 0/18	第4工業用水道建設事業の最終年度となる今年度は、6月末までには締切堤補強対策工事の影響から先延べした波返し工等の一部を除く全ての工事を完了し、総合的な試運転を経て、7月から計画どおり給水を開始する。	
国	国民健康保険病院事業特別会計							
資本的支出	医療	器械備	品購入	5,879	(国) 1,080 (県) 1,080 (出) 819 (起) 2,900		人工呼吸器、十二指腸ビデオスコープを購入す る。	

地域の元気推進事業

1. 概要

「市民が主役のまちづくり条例」の趣旨にそって、町(地区)公民館を単位として地域に権限・財源を移譲し、「自助・共助・公助」のもとに、自主的・自立的で元気な地域づくりを推進する事業です。

「元気な地域は、そこに住む人々が、地域が活発に活動している」、そうした地域の活動をうまく促し、より元気な地域づくりを目指す新たな地域運動であり、本市の新たな地域づくりのシステムとなるものです。

「伊万里市民が主役のまちづくり条例」に基づき、町民憲章を目標に、地域自らの手による自主的・自立的なまちづくりを推進する事業であり、地域力を高め、「住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里」のまちづくりを推進します。

2.期間

平成20年度から平成24年度まで(1期5年間) 1期終了後、事業効果等の検証を行います。

3. 実施地区

(1)モデル地区 2地区(波多津、二里)

平成19年度に指定し、平成20年度にまちづくり計画の策定、合わせて課題解決のためのチャレンジ事業を実施。

(2)推進地区 5地区(立花、牧島、黒川、東山代、山代)

平成20年度に指定し、まちづくり計画を策定、平成21年度から課題解決のための チャレンジ事業の実施。

(3)新規地区 6地区(予定)

平成21年度に指定し、まちづくり計画を策定、平成22年度から課題解決のためのチャレンジ事業の実施。

4. 支援

(1)地域の元気づくり交付金(財政的支援)

計画策定交付金 【初年度のみ】 上限100千円

チャレンジ交付金 【二年度以降】 チャレンジ交付金充当事

a 基礎交付金(人口割、均等割)200千円~400千円業は、新規事業又は、継続事業のステップアップ事業に限定するが、使途・優先の元気枠(市長特認)c 元気枠(市長特認)300千円以内順位はまちづくり運営協議

<u>チャレンジ交付金(a+b+c)</u> 500千円~1,000千円 会で決定する。

(2)地域支援市職員制度(人的支援)

地域支援市職員(通称:地域の元気サポーター)

一地区5名以上の地域支援市職員を公募し、各地区のまちづくり(計画、実践)の支援を行います。

元気なまちづくり大賞表彰事業

伊万里市元気なまちづくり大賞表彰実施要綱(案)

1.目的

少子高齢化や子育て支援、環境問題など地域が直面している生活課題に対して、地域の個性や資源を活かし、元気な地域を創出しようと意欲的に取り組んでいる行政区や町等を顕彰し、その功績を称えることにより、新しく地域づくりにチャレンジする気運を盛り上げ、市民が主役のまちづくりを展開し、本市の更なる活性化を促進することを目的とする。

2. 主催 伊万里市

3. 対象

伊万里市内において、農林・商工などの地域産業や福祉・教育・伝統文化等の振興、環境保全など、地域の特性を活かし、或いは、地域課題の解決に意欲的に取り組み、特に活力ある地域づくりに貢献していると認められる町(地区)や行政区を対象とする。

また、現在、本市が推進している地域の元気推進事業の実施地区を問わず、全町(地区)での活動のなかで、顕著なものを対象とする。

4.表彰部門

(1)町部門 地区公民館単位(2)行政区部門 行政区単位

5.賞

(1)大賞 各部門 1点以内

(2)入賞 行政区部門 25区以内(原則、各町2区以内)

6. 応募方法

- (1) 町部門は、地区公民館を通じて町の区長会長名で応募するものとする。
- (2)行政区部門は、町の区長会長の推薦により応募するものとする。
- (3)応募用紙(別紙)に必要事項を記入し、所定の書類を添えること。
- 7. 応募期間 平成21年6月1日から平成21年6月30日まで
- 8.選考 別に定める選考委員会により決定する。
- 9.表彰式 市制55周年記念事業の一環として、独自に記念講演とあわせ表彰式を開催する。

11月21日(土)午後から2時間程度、市民センターで予定

- 10. 応募先 伊万里市 政策経営部 男女協働・まちづくり課
- 11. その他 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

伊万里・アジアネットワーク事業

アジア諸国に近いと言う地理的優位性を生かした地域経済の活性化を目指していくとともに、伊万里湾全体をひとつのブランドとして捉え、この地域ブランドの海外販路開拓に向けた事業を実施する。

また、伊万里の文化・歴史等を広く中国の方々へ紹介し、伊万里をPRしていく文化交流事業も実施する。

〇伊万里焼輸出事業

これまで、販路拡大を進めてきた中国大連市の他、香港、台湾、上海など新たなマーケットの開拓に向けた市場調査、アプローチを展開。

☆国際会議、商談会、見本市などへ伊万里焼窯元を派遣。⇒事業費400,000円







〇伊万里湾・地域ブランド輸出促進事業

伊万里梨をはじめとした農水産物の海外販路開拓を目指す。

また、中国青島市にある「伊万里アンテナショップ」を活用し、広く地域ブランドの情報発信に取り組む。

☆地域ブランド販売促進事業 ☆アンテナショップ活用事業 ☆地域ブランド認証事業など

⇒事業費1,700,000円





〇大連海事大学との伊万里文化伝承協調事業

感受性の高い中国の若者に対し、伊万里の文化、歴史、或いは、日本のブランド、芸術等について紹介していくとともに、伊万里のPRを促進するため、大連海事大学に開設される「陶芸講座」に、伊万里焼窯元より講師を派遣する。

☆年2回開講される「陶芸講座」へ講師派遣





⇒事業費 788,000円



乳幼児医療費助成事業

1. 助成対象者

市内に住所を有する乳幼児 (出生の日から満6歳に達する日以後の最初の3月31日まで)

2. 助成内容

	助成対象者	助成内容	助成方法
	0歳から3歳未満	保険医療機関及び保険者ごとに入 院・入院外のそれぞれについて、 1月300円の自己負担	現物給付 (医療機関の請求に基づき、市 が直接助成する)
	3歳から就学前	保険医療機関及び保険者ごとに入院・入院外のそれぞれについて、 1月500円を控除した額を助成	償還払い (一旦医療機関で医療費を支 払った後、市役所へ申請を行っ てもらい助成する)

^{「0}歳から3歳未満」について県内及び指定医療機関以外での診療の場合は、償還払い

3. 改正内容(平成21年度)

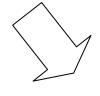
3歳から就学前までの者に対する助成について、平成20年度までの入院・歯科に通院及び調剤を新たに追加し、助成を行う。

現行内容

入院:一部負担金の2分の1を助成

歯科:一部負担金相当額を助成

助成対象に**通院及び調剤**を追加



改正内容

入院 歯科

保険医療機関等及び保険者ごとに 入院・入院外について、それぞれ

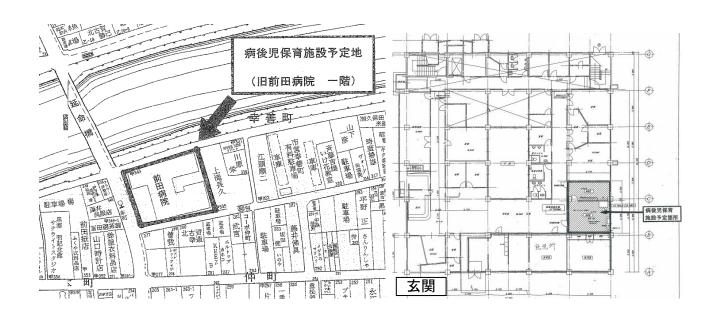
<u>通院</u> 調剤 - 1月500円(自己負担額)を控除した額を助成 4月診療分より助成対象とする。

高額療養費、付加給付は除いて助成。 食事療養費や保険給付外の医療費は助成対象外。

他の助成事業(ひとり親家庭等医療費助成、重度心身障害者医療費助成)を受けられる方は、そちらを優先して助成します。

病後児保育事業

- 1.目 的 保護者が就労している場合等において、子どもの病気中は休むことはできても、 病後までは連続した休みがとれず、自宅での保育が困難な状況に対応するため、医 療療機関等で病後児を一時的に保育する。
- 2.実施主体 伊万里市(医療法人幸善会前田病院への委託予定)
- 3.事業内容 児童が病気の「回復期」であり、かつ、集団保育が困難な期間において児童を医療機関等の専用スペースで一時的に保育する。
- 4.対象児童 児童が病気の「回復期」であり、かつ、「集団保育が困難」であり、「保護者の 勤務の都合等により家庭で保育を行うことが困難」な児童であって、小学3年生 (検討中)までの児童。 病気「回復期」の判定は、医師が行い、診断書の交付を受ける。
- 5.対象疾患 感冒、消化不良症(多症候性下痢)等乳幼児が日常罹患する疾患や、感染性疾患 (麻疹、水痘、風疹等)、喘息等の慢性疾患及び骨折等の外傷性疾患等。
- 6. 実施形態 病後児対応型 定員 2 人
- 7.職員配置 児童2人に対し職員2人(看護師等1名、保育士1名)
- 8. 開所予定 平成21年7月1日までには開所する。
- 9. 実施場所 旧前田病院一階(伊万里町甲343番地)
- 10.委託料 4,630,000円
- 11.利用期間 7日以内(医師の判断により延長可)
- 12.利用料金 300円/時間(予定) 実施場所で徴収



ふるさと雇用再生特別基金事業

(雇用期間:原則1年以上)

	事業名	事業の概要	実施 方法	21年度雇用 全労働者 実数	用見込(人) うち、新規 雇用者数
1	食と特産品を活かした 観光推進事業	農家民泊や焼き物など体験型ツアー商品の開発と受け入れ組織づくり、エージェントへのセールスなどの観光PR活動。	委託	1	1
2	伊万里焼の知名度を 活かした伊万里ブラン ド産品振興事業	焼物の販路拡大に向けた市場調査や都市部での販売促進 イベントのプロデュース、食とのコラボによる「食のまちづくり」 活動。	委託	1	1
計				2	2

緊急雇用創出基金事業

(雇用期間:原則6ヶ月未満)

	事業点 事業の概要 実施		21年度雇用見込(人)		
事業名		事業の概要		全労働者 実数	うち、新規 雇用者数
1	外国人子女等の支援 事業	外国人子女等の学校生活の支援及び適応指導を行うため、 母国語を理解できる指導者の派遣。	直接	2	2
2	学校給食完全米飯化 事業	学校給食の完全米飯給食化に伴う調理員の増員。(100% 地場産の米を使用)	直接	4	4
3	図書館書架整理事業	増加する図書資料の整理(書架入れ替えや処分)。	直接	2	2
4	住宅防火安全対策普 及及び防火対象物違 反是正支援事業	義務化された住宅用火災警報器の設置に関する普及推進活動、防火管理の違反是正を促す消防職員の補助。	直接	4	4
5	地域公共交通対策調 查研究事業	既存路線の廃止縮小を含む路線バスの全面的な見直しや 交通空白地域での新たなバスの運行可能性についての調 査、検討。	直接	1	1
6	市税等滞納者電話催 告事業	初期の市税等滞納者に対する電話催告。	直接	2	2
7	軽自動車実態調査及 び申告書入力事務	軽自動車の抹消登録や廃車等の申告をしないケースの累 増に伴う実態調査、新規登録や名義変更等の申告書入力作 業。	直接	2	2
8	相続人代表者指定に 係る適正課税事務	納税義務者の死亡後に「相続人代表者指定届」の提出がな く、未処理で死亡者課税のままとなっているケースの相続人調 査。	直接	2	2
9	公園整備事業	市内公園の支障木の伐採、伊万里ファミリーパーク内黒澤明記念館予定地付近の夕照の古場広場等の整備(草刈)。	直接	2	2
10	パソコンスキルアップ 事業	ビジネス文書の作成など業務処理に必要なパソコン資格の 取得のための講座を実施。	委託	2	2
11	道路等廃棄物回収委 託	伊万里市管理地の道路・水路等の適正な維持管理と生活 環境の保全を図るため、廃棄物の回収・パトロール。	委託	8	6
12	公園遊具施設整備事 業	市内全公園の遊具施設の点検やさび止め塗装作業など。	委託	5	5
	HPリニューアル事業	伊万里市ホームページのコンテンツ更新など。	直接	6	6
14	ごみ集積所等マップ作 成	ごみ集積所の場所および現況を確認し、地図を作成。	直接	1	1
15	林間広場整備事業	玄海国定公園竹の古場公園隣接地の林間広場の草刈、地ならし作業など。	委託	3	3
計					44

グリーンツーリズム推進事業

グリーンツーリズム推進事業

平成20年度に設置した各種団体からなる伊万里ツーリズム推進協議会(仮称)を中心に伊万里の豊富な農畜水産物や、豊かな自然に恵まれた農山漁村に、都市住民が直接触れ合う機会を創出し、これらへの理解醸成や人的交流、連携強化を図ります。

また、その受け皿となる農村集落の人材を育成し、地域の活性化を図ります。

農業・農村に直接触れ合う体験





(畑の中のレストラン)

- ・都市住民を農山漁村へ案内し、直接触れ合うバスツアーの開 催
- ・子ども達を対象にした農村チャレンジキャンプの開催
- ・大学との連携
- ・メディアでの情報発信などによりブランドとしての確立









子ども農山漁村交流プロジェクト事業

平成25年に総務省・文部科学省・農林水産省が連携して実施される子ども農山漁村交流プロジェクト事業に向け、受け入れ体制を整えるための仕組みづくりを行う。





イノシシ肉を使った商品開発

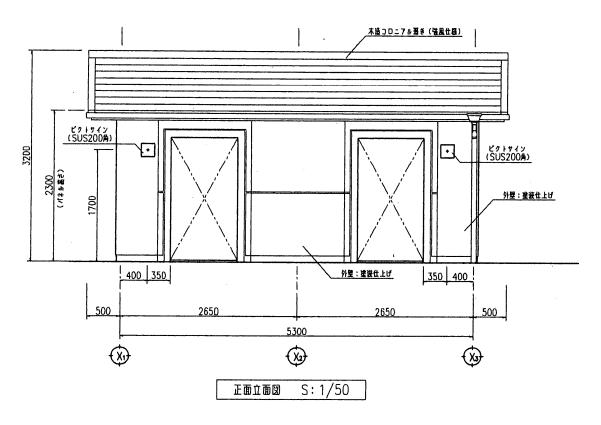
有害鳥獣として指定されているイノシシの捕獲肉で伊万里の特産品(例:イノシシ肉ソーセージ)を作れないか研究開発する。

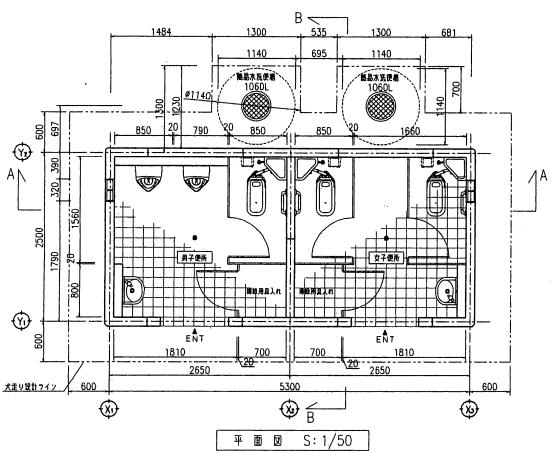




水産物販売促進事業

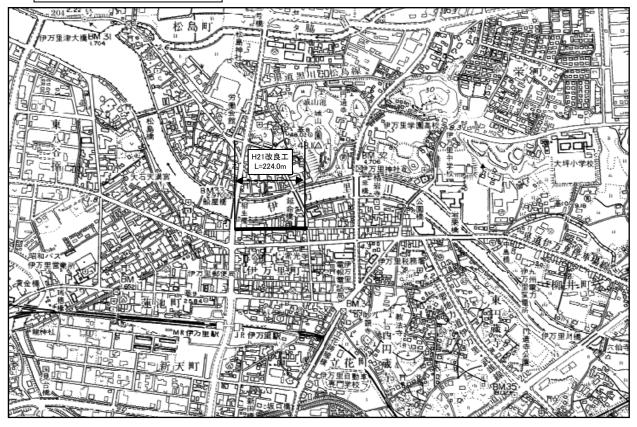
波多津ふれあい広場便所イメージ図



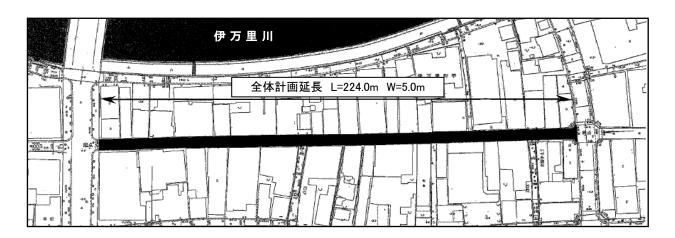


本町通り線改修事業

市道本町通り線 位置図

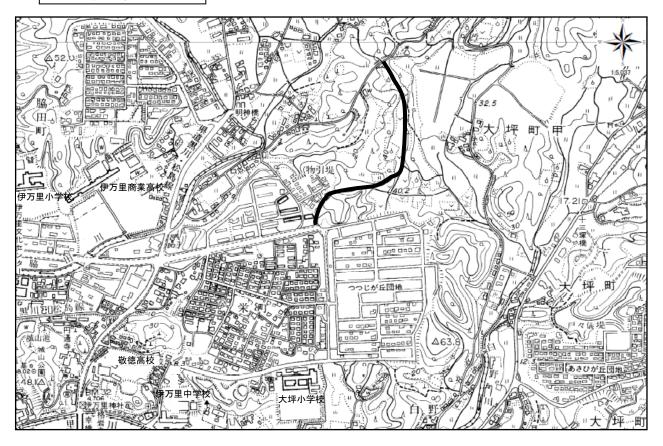


市道本町通り線 計画図

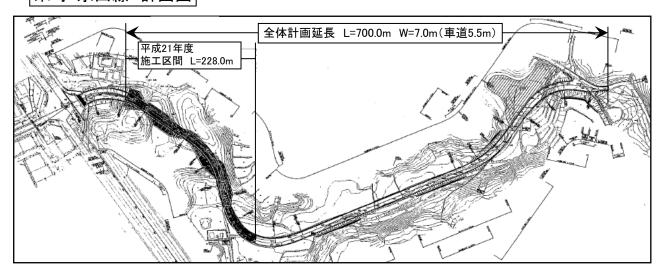


都市再生道路整備事業(市道栄町・永山線)

栄町·永山線 位置図

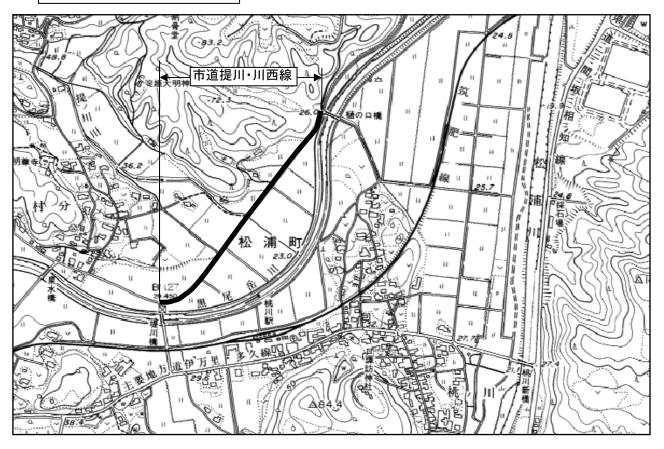


栄町·永山線 計画図

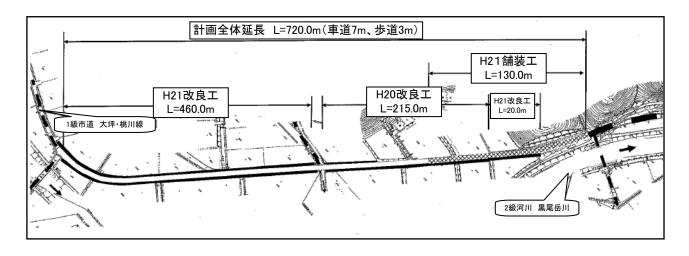


地方道路交付金事業

市道提川·川西線 位置図

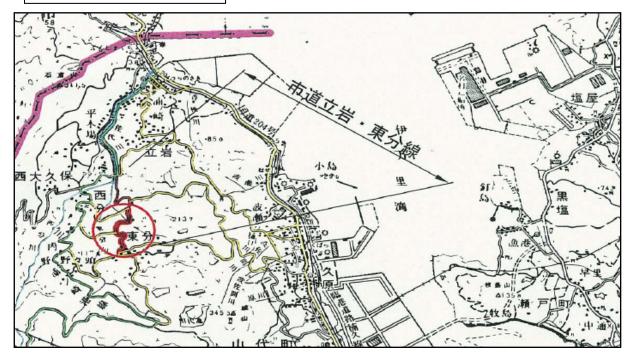


市道提川·川西線 平面図

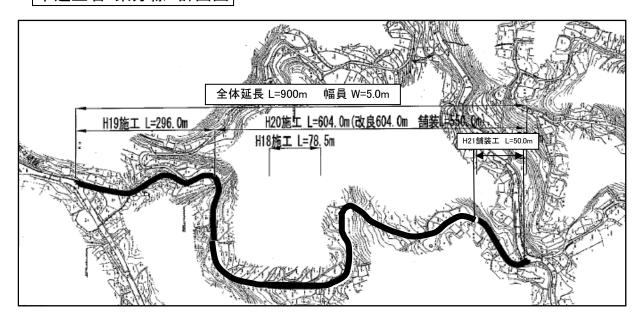


辺 地 対 策 事 業

市道立岩・東分線 位置図

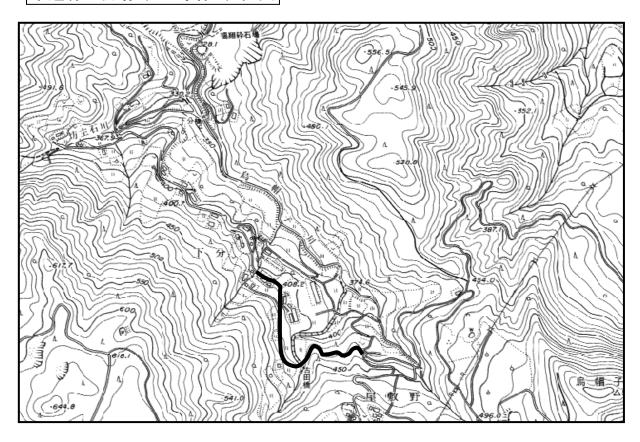


市道立岩·東分線 計画図

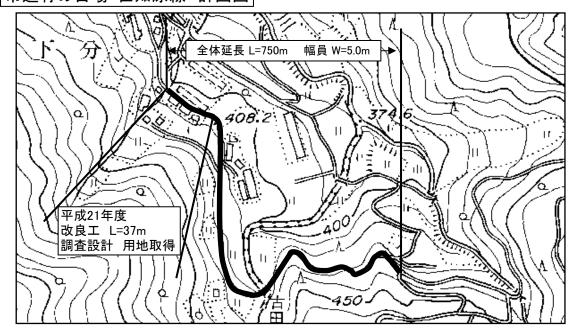


辺 地 対 策 事 業

市道竹の古場・世知原線 位置図

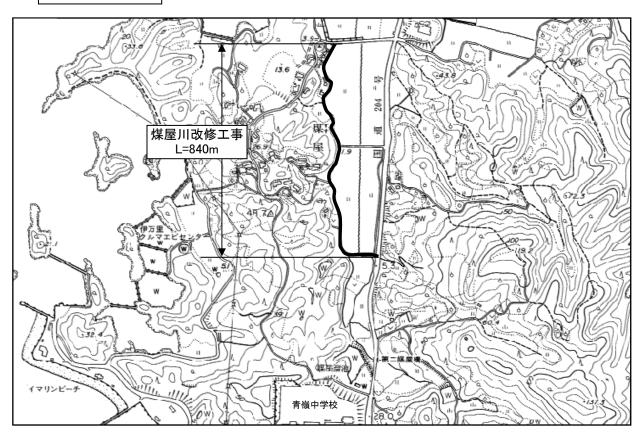


市道竹の古場・世知原線 計画図

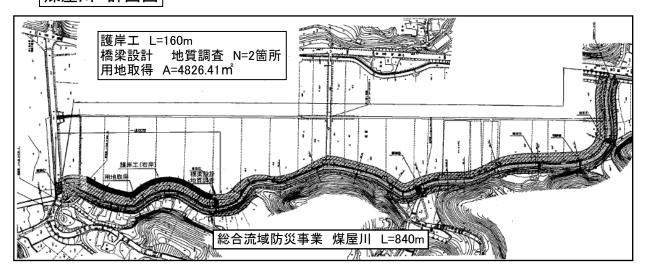


総合流域防災事業

煤屋川 位置図

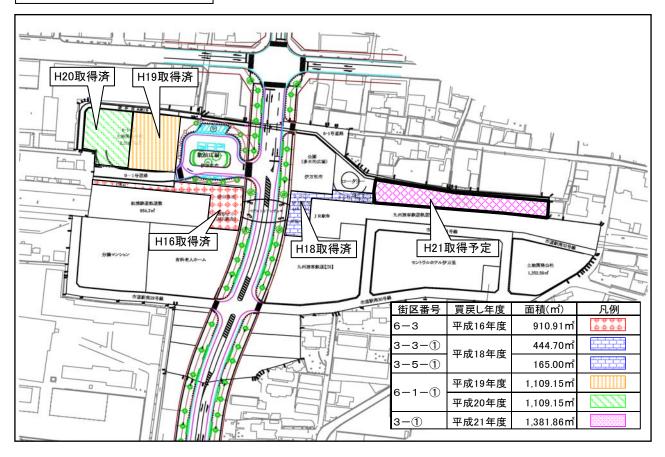


煤屋川 計画図



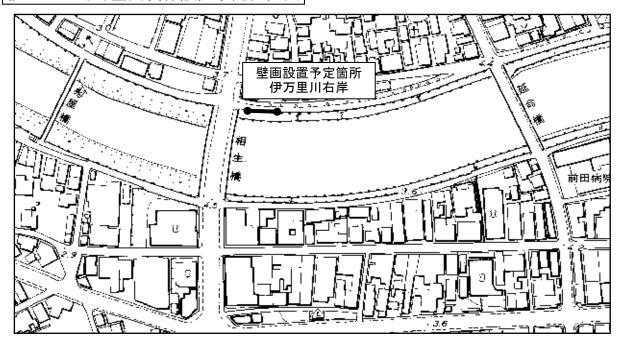
土地取得事業

位置図及び用地取得計画



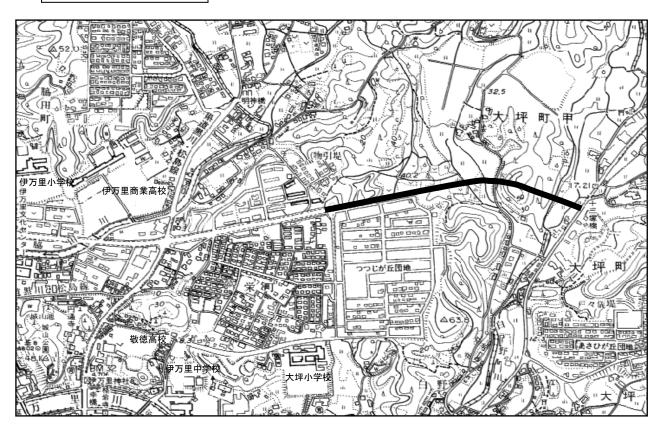
伊万里津景観形成事業

伊万里川河畔壁画製作設置予定位置図

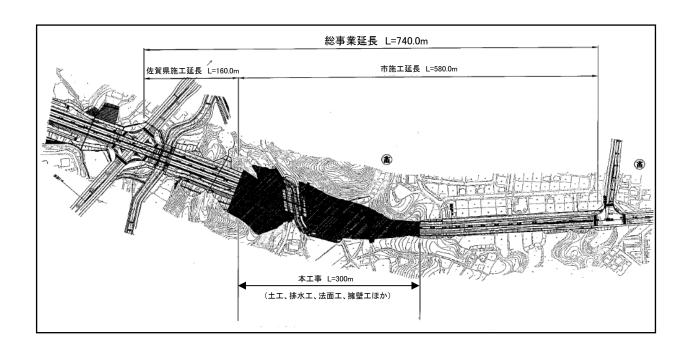


都市計画道路整備事業(大坪·木須線)

大坪•木須線 位置図

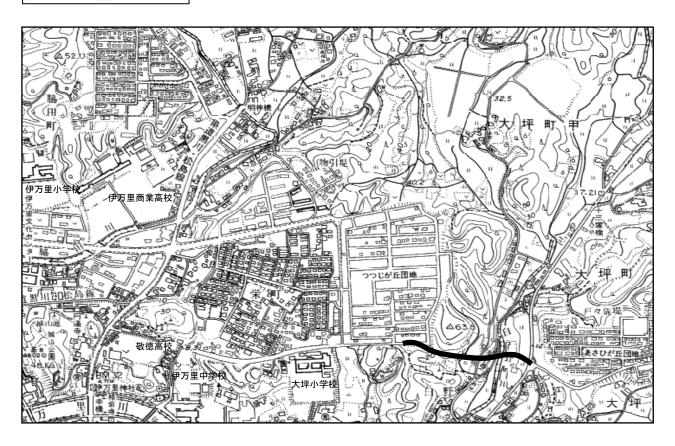


大坪•木須線 計画図

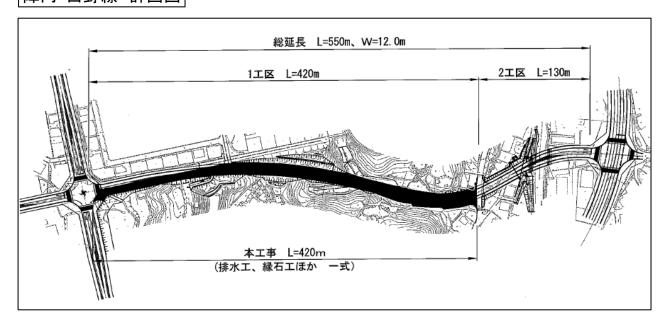


都市計画道路整備事業(陣内・白野線)

陣内・白野線 位置図

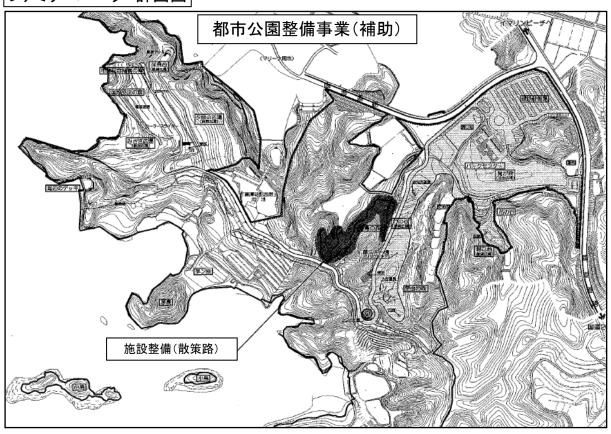


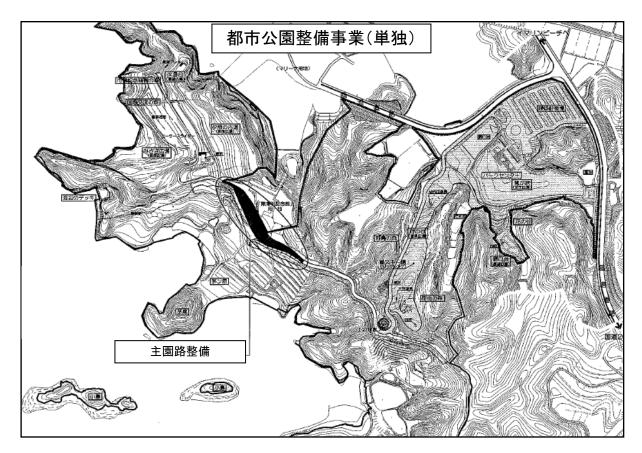
陣内•白野線 計画図



都市公園整備事業

ファミリーパーク 計画図





中学校建設事業

国見中学校 校舎改築 平成21年度~22年度継続事業



イメージ図

訪問型家庭教育相談体制充実事業

1. **目的** 核家族化や地域におけるつながりの希薄化等により、家庭教育力の低下が指摘されている。このため、地域における家庭教育支援を推進することを目的に、「訪問型家庭教育支援 チーム」を設置して、きめ細やかな家庭教育支援を行う。

2. 内容

(1)活動の範囲 伊万里小学校区とその近隣校区

(2)活動の内容 学校や家庭、企業等を訪問して情報や学習機会の提供、相談対応を行う。

(3)活動の連携 民生委員、保健師、学校関係者、家庭教育相談員等と連携し、より効果的 な活動を行う。

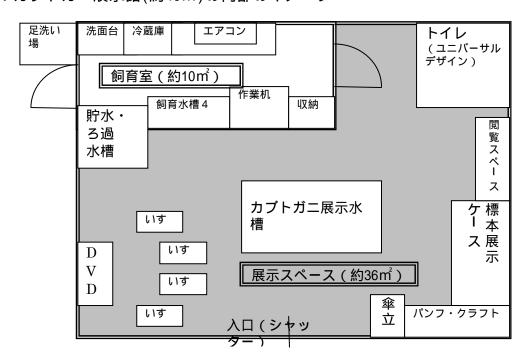
(4)協議会設置 家庭教育の推進を図るため協議会を設置し、事業への助言とともに、活動の検証を行う。

カブトガニ展示館建設等支援事業

1.カブトガニ展示館の建設予定地



2.カブトガニ展示館(約46㎡)の内部のイメージ



「ドリーム・ベースボール」開催事業

- 1. **事業名称** 平成21年度"宝くじスポーツフェア" ドリーム・ベースボール~名球会・OBクラブがやってくる~
- 2. 主 催 佐賀県・伊万里市・(財) 自治総合センター
- 3. 協 力 日本プロ野球名球会・(社)全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)
- 4. 期 日 平成21年10月11日(日)、12日(月・体育の日)
- 5. 会場 国見台野球場・伊万里市民センター
- 6. 入場料 無料(但し、当日は入場整理券が必要)
- 7. 内 容 ① 少年少女ふれあい野球教室
 - ② ふれあい講演会
 - ③ ドリーム・ゲーム(ドリーム・チームと開催地の親善試合) など
- 8. 出場選手 日本プロ野球名球会8名・全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ) から16名の計24名を予定

日本プロ野球名球会

1978年発足。金田正一氏(元国鉄→巨人)、長嶋茂雄氏(元巨人)、王貞治氏(元巨人)の提唱で誕生した昭和生まれのプロ野球選手とOBで、日米通算の記録が投手では200勝または250セーブ、打者は2000本安打以上が参加資格。現在48人。

≪投手≫

金田正一 北別府学 工藤公康 小山正明 佐々木主浩 鈴木啓示 高津臣吾東尾 修 平松政次 堀内恒夫 村田兆治 山田久志 山本昌広 米田哲也

≪打者≫

秋山幸二 新井宏昌 石井琢朗 王 貞治 大島康徳 加藤秀司 有藤通世 門田博光 金本知憲 衣笠祥雄 清原和博 駒田徳広 柴田 勲 鈴木一朗 高木守道 立浪和義 田中幸雄 土井正博 長嶋茂雄 野村克也 野村謙二郎 藤田 平 松井秀喜 張本 勲 広瀬淑功 福本 豊 古田敦也 前田智徳 松原 誠 谷沢健一 山内一弘 山崎裕之 山本浩二 若松 勉

(平成20年12月現在 五十音順)

社団法人全国野球振興会(日本プロ野球〇Bクラブ)

1994年日本プロ野球OBクラブとして発足。1998年社団法人として認可。現在、大沢啓二氏(元南海)を理事長に、元プロ野球選手・審判他会員約1,700名が在籍。